

全国教育機関の建学の精神集

江川剛史
(編集)

この電子書籍では、建学の精神について、書かれています。
掲載されている情報について、
修正や非公開をご希望の教育機関の方は、
お問い合わせにより交渉後、
非公開設定にすることも可能ですので、
その場合には、お問い合わせください。
ただし、貴方の教育機関の建学の精神は、
貴方の教育機関でも公開されている情報ですし、
ウィキペディアでも普通に公開されています。
全国教育機関建学精神集により、
たくさんの存在の心に、
教育精神やモラルや心の教育を大事にする心が、
養われることをお祈りいたします。

お問い合わせ

LINE ID 『egawatakeshi』

LINEアプリにてID検索してください。

電子書籍協力掲載メディア

エタリラ670+江川剛史公式ポータルサイト

・愛知大学

[建学の精神]

「世界文化と平和への貢献」、
「国際的教養と視野をもった人材の育成」、
「地域社会への貢献」

・愛知学院大学

[校訓]

行学一体・報恩感謝

行学一体とは、人間形成と知識を磨くことは一体であり、
単に知的な理解だけに満足しないで、
進んで身心を傾けて真に身についた学問を体得して
人間的に立派になることをめざす修学態度のことである。

報恩感謝とは、わたしたちは親の恩、師の恩、友の恩をはじめ、
天地自然の多くの恵みや地上の生きものすべてから
恩恵を受け生かされており、このことを自覚し、
限りない恩に報いるべく
社会のために尽くさなければならないということである。
これら禅教育を基とした社会人の養成を使命としている。

・愛知産業大学

[建学の精神]

「社会から喜ばれる知識と技術をもち
歓迎される人柄を兼ね備えた人材を育成し
英知と勤勉な国民性を高め
科学技術、文化の発展に貢献する。」となっている。

・愛知淑徳大学

[建学の精神]

教育目標

『10年、20年先に役立つ人材を育成』

校訓

『謙讓優雅』 『質実剛健』

理念

『違いをともに生きる』

・青森公立大学

[教育の基本方針、教育目的、教育目標]

教育の基本方針

青森公立大学は、以下の方針を掲げることにより

「学士教育」に対する社会的責任を果たす。

- 1.多くのことを教えすぎないこと。
- 2.教えるべきことは徹底して教えること。
- 3.常に『何故か』の問いを発し、
自らの頭で考える知的訓練を課し、創造力を育てること。

教育目的

「経営経済の専門性を持った教養人の育成」。

専門的な知識のみではなく、

グローバルな視野とコモン・センスを兼ね備えた

教養人の育成を目的とし、以下の理念を掲げる

- 1.教育に責任を持ち、社会に対して教育の質を保証する。
- 2.地域に開かれた大学として、地域社会の発展に貢献する。

教育目標

グローバル化と情報化、多極化と複雑化が

進展する現代社会にあって、

経営経済の専門知識と豊かな教養を修めることによって

解決すべき諸課題を的確に把握し、解決策を考案し、

その実現のために協働できる、

意欲的で活動的な人材を育成することである。

・青山学院大学

[建学の精神]

スクール・モットー

「地の塩、世の光（The Salt of the Earth, The Light of the World）」

(聖書マタイによる福音書(5章13~16節))

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。

本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力を持つ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす
自由で幅広い学問研究を通してなされる。

本学のすべての教員、職員、学生は、相互の人格を尊重し、
建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、
時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

・秋田県立大学
[建学の精神（校訓・理念・学是）]

基本理念

21世紀を担う次代の人材育成
開かれた大学として、秋田県の持続的発展に貢献

教育目標

時代の変化に対応できる問題解決能力と、
自ら能力を磨くことができる基礎的能力を兼ね備えた
人材の育成を行うとしている。

・秋田公立美術大学
[建学の理念]

新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学
秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学
秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学
まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学

・朝日大学

[建学の精神]

社会性、創造性、人間的知性の確立

国際未来社会を切り開く社会性と創造性、
そして人類普遍の人間的知性に富む人間を育成する。

・旭川大学

[建学の理念]

「地域に根ざし、地域を拓き、地域に開かれた大学」

・旭川医科大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

「豊かな人間性と幅広い学問的視野を有し」

「生命の尊厳と高い倫理観を持ち」

「高度な知識・技術を身につけた医療人
及び研究者の育成」を基本理念としている。

また、「地域医療に根ざした
医療・福祉の向上に貢献する医療者を育てる」

「教育、研究、医療活動を通じて
国際社会の発展に寄与する医師
及び看護職者の養成に努める」ことを目標とする。

・亜細亜大学

[建学の精神(校訓・理念・学是)]

建学の精神は「自助協力」

太田耕造初代学長の著書によると

建学精神の「自助」とは、

一人ひとりが自らの内面を深く見つめ、

自分自身のしっかりとしたアイデンティティを確立し、

自らの力でそれぞれの道を切り拓くこと。

さらに「協力の花は自助の根から」とし、

真の協力関係とは自立した人間同士の

協力関係であると書かれている。

・足利工業大学

[建学の精神]

聖徳太子の十七条憲法の第一条である

「和を以って貴しと為す」を建学の理念とし、

「人間力豊かな心あるエンジニアの育成」を目指している。

・芦屋大学

[建学の精神]

人それぞれに天職に生きる

・石川県立看護大学

[教学理念]

「人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性ととともに、

専門的職業人としての基盤を備え、

保健・医療・福祉の幅広い領域で、

県民の健康と福祉の向上に貢献できる

看護職及び看護指導者を育成する」こと。

・茨城キリスト教大学

[教育理念]

キリスト教の精神に基づき、

謙虚に真理を追究し、

公正を尊び、

真の隣人愛をもって人と社会に進んで奉仕し、

人間の福祉と世界の平和に貢献する人間の育成を目的とする。

・宇部フロンティア大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

香川学園の創設者が提唱した精神をアレンジし、

「人間性の涵養と実学の重視」を建学の精神として掲げている。

・SBI大学院大学

[教育理念]

1. 社会の求める「あるべき人物像」の育成を見据え、理論に裏打ちされた実践的な学問としての「実学」を学びます。
2. 実務家としての資質に欠くことのできない倫理的価値観や人間力を涵養するために、「徳育」を重視します。
3. これらの素養を備えた実務家の育成を通じ、日本経済の発展のみならず、国際的な場においてもリーダーシップを発揮できるようなプロフェッショナルを育成します。

教育研究上の目的

知育のみならず徳育を重視した教育及び実践的な学問を重視した教育を行なうことにより、確たる倫理的価値観と実行力を伴う胆識を具備した人材を育成することとし、これらの素養を備えた実務家を通じ、日本のみならず国際的な場面においてもリーダーシップを発揮できるようなプロフェッショナルを育成することにある。

学習目標

1. 確たる倫理的価値観と実行力を伴う胆識を併せ持った能力を養う。
2. 会社を起業したり、社内ベンチャーを起上げたりするために必要な理論、知識、分析能力を修得する。
3. 国際化時代にあっても、リーダーシップが発揮できる能力を身につける。

・愛媛大学

[理念]

100年の伝統に学ぶ

知の共同体を築く

「地域にあって輝く大学」を創る

・追手門学院大学

[建学精神（校訓・理念・学是）]

「独立自彊・社会有為」の精神の涵養を教育理念として掲げている。

・桜美林大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

「キリスト教精神に基づいた国際的人材の育成」を掲げている。

・大阪大学

[モットー]

「地域に生き世界に伸びる」

・大阪青山大学

[建学の精神（スクール・モットー、使命、目的）]

「高い知性と学識と豊かな情操を兼ね備えた
品位ある人材の育成」というモットーがある。

大学の使命

グローバル化する現代社会にあって、
わが国の文化と伝統に基づいた感性を磨き、知性、論理性
及び創造性を備えた専門職人を育成し、
もって地域社会に深く貢献する。

大学の目的

高い志をもって努力する専門職業人を育成することを目的とする。

2015年度にタグラインとして「輝く未来へ繋がる教育」を制定する。

・大阪学院大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

大阪学院大学の建学の精神は「教育と学術の研究を通じ、
広く一般社会に貢献し、
且つ人類の福祉と平和に寄与する
視野の広い実践的な人材の育成」である。

また、「Logos And Pathos」（理性と情熱）をスローガンとしてい

る。

・大阪経済大学

[建学の精神]

建学の精神 「自由と融和」

教育の基本理念 「人間的実学」

・大阪芸術大学

[創立理念]

1. 自由の精神の徹底 -Freedom-

2. 創造性の奨励 -Creativity-

3. 総合のための分化と境界領域の開拓 -Frontiers-

4. 国際的視野にたつての展開 -Global-

5. 実用的合理性の重視 -Practical-

・大阪工業大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

世のため、人のため、地域のために

「理論に裏付けられた実践的技術をもち、
現場で活躍できる専門職業人の育成」。

時代と地域が求める真のフィールド・スペシャリストを
育成する使命と情熱。

・大阪産業大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

交通・産業教育に加えて、人間形成、
創造性開発に重点をおく人材を育成し、
自己確立の信念に生きる人づくり、
即ち「偉大なる平凡人たれ」を
建学の精神とする独自の学風を掲げた。

深い人生観と広い世界観を養うとともに、
新しい産業社会の発展と人類の福祉に寄与できる
世界的視野に立つ近代的産業人の育成を目的としている。

・大阪樟蔭女子大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

「社会に貢献できる女性の育成」

・大阪体育大学

[建学の精神]

不断的努力により知・徳・体を修め社会に奉仕する

・大阪府立大学

[理念]

日本のみならず世界の研究型大学の変革の起点となり、
地域に信頼される知の拠点となるべき基本理念を表す言葉として、
「高度研究型大学 ―世界に翔く地域の信頼拠点―」を掲げている。
そのために「多様」「融合」「国際」という3つの視点を重んじて
いる。

・大阪保健医療大学

[理念]

アドミッションポリシー

対象者の理想を医学的・社会的見地に立って実現するために、
傾聴と高いコミュニケーション能力をもってそれを理解し
(傾聴とコミュニケーション)、

自身が会得した最新の知識と技術に自信と誇りを持ち(自負)、
対象者のためにそれを全力で活用するために、
探求と創造の姿勢を持ち(創造)、

対象者のために自身は何ができるかを
真摯に考える共感と献身の態度(献身・共感)

を揃えた人材を育成することから、

以下の基礎的能力を総合的に有した学生を求めている。

- 1.人々の健康や生活、疾病や障がいに関心を持つとともに、
リハビリテーションに興味を持ち学び続けることができる。
- 2.相手の主張や気持ちを受け止め、

理解したうえで対応する能力を備えている。

3.知識、技術の習得に際し、自ら計画・行動し、努力を惜しまない。

4.生涯にわたって自己研鑽し、
社会や健康増進に貢献しようとする強い意志を持っている。

カリキュラムポリシー

対象者の理想を医学的・社会的見地に立って実現するために、
傾聴と高いコミュニケーション能力をもってそれを理解し
(傾聴とコミュニケーション)、

自身が会得した最新の知識と技術に自信と誇りを持ち(自負)、
対象者のためにそれを全力で活用するために、
探求と創造の姿勢を持ち(創造)、

対象者のために自身は何ができるかを真摯に考える
共感と献身の態度(献身・共感)を揃えた人材を育成することから、
以下の点に配慮したカリキュラムを編成する。

1.リハビリテーション学における基礎知識、専門知識・技術、
臨床能力を段階的に、階層的に学べる編成とし、
現段階での科目がリハビリテーションになぜ必要なのかを
明確にして教授する。

2.段階的、階層的カリキュラムの実施において、
次段階までに必要な知識・技術を十分に修得して
次段階にステップアップする制度を導入する。

3.本学が目指す人材は、臨床現場で十分は能力が発揮できる
実学を備えることが必要である。

そのため、実習や演習を講義科目と連携して実践し、
知識を技術の統合を図る。

4.本学が目指す人材を育成するためには、国家試験に合格し、
各国家資格を有することが前提である。

そのため、国家試験を意識したカリキュラム、講義を実践する。

5.他者の主張や思いを理解して適切に対応する能力、
及びその対応を実践するために自ら学び探究する能力を
養うための講義、演習を実施する。

ディプロマポリシー

対象者の理想を医学的・社会的見地に立って実現するために、
傾聴と高いコミュニケーション能力をもってそれを理解し

(傾聴とコミュニケーション)、

自身が会得した最新の専門知識と技術に自信と誇りを持ち(自負)、
対象者のためにそれを全力で活用するために、

探求と創造の姿勢を持ち(創造)、

対象者のために自身は何ができるかを真摯に考える

共感と献身の態度(献身・共感)を揃えた人材を育成することから、
学位授与の方針として、

以下の効力を備えたものに学位を与えることとする。

- 1.国家試験に合格する知識を習得していること
- 2.臨床現場で必要な技術を身につけていること
- 3.対象者のために自身は何ができるのかを
真摯に考える態度が備わっていること
- 4.自ら学ぶ姿勢と学ぶ意識を対象者の中に見出すことができる
- 5.対象者や対象者の問題解決に関わる様々な職種の方々と
良好な関係を構築するコミュニケーションスキルを身につけている。

・大阪物療大学

[建学の精神]

「之科学為報國修」

・大手前大学

[建学の精神]

「STUDY FOR LIFE」(生涯にわたる、人生のための学び)

教育目標

教養教育、自己開発教育の重視、
地域共同体への貢献、生涯学習の推進

・岡山大学

[教育理念・目標等]

「中国四国の学都」「美しい学都」の創生を掲げている。

理念

高度な知の創成と的確な知の継承

目的

人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築

教育理念

自然と人間の共生を希求する
多様な文化・価値観を尊重する
地域と世界の発展に寄与する

教育目標

探究・創造する知性の育成
豊かな教養と高度専門性の追求
社会的責任を負いうる個の確立
異文化理解に基づいた国際性の獲得

・岡山学院大学

[建学の精神]

自律創生
信念貫徹
共存共栄

・岡山理科大学

[建学の理念]

技術者及び社会人として貢献できる若者の育成。

・お茶の水女子大学

[大学憲章]

「お茶の水女子大学は、学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、
真摯な夢の実現される場として存在する。」

・嘉悦大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

校訓は創立者嘉悦孝が唱えた「怒るな働け」であり、

嘉悦学園の設置校内には学碑が飾られている。
これは己の感情に流されず、
経済的に勘定をすることを積み重ねることで
幸福がもたらされるとした言葉である。
創立者は論語に造詣が深く、
私利私欲に流されないで地道に務めることを説いた。

・香川大学

[教育理念・目標等]

理念

世界水準の教育研究活動により、
創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、
地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。

教育の目標

豊かな人間性と高い倫理性の上に、
幅広い基礎力と高度な専門知識に支えられた
課題探求能力をそなえ、国際的に活動できる人材を育成する。

研究の目標

多様な価値観の融合から発想される
創造的・革新的基礎研究の上に、特色ある研究を開花させ、
社会の諸課題の解決に向けた応用的研究を展開する。

地域貢献の目標

「知」の源泉として、地域のニーズに応えるとともに、
蓄積された研究成果をもとに文化、産業、医療、
生涯学習等の振興に寄与する。

・香川県立保健医療大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

基本理念

基本理念においては、
人間愛、教養、国際的視野を備えた専門職としての人材の育成や、
地域の保健医療の向上を謳っている。

・学習院大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

学習院系列校共通の教育目標として

「ひろい視野 たくましい創造力 ゆたかな感受性」を謳っている。

また第25代学習院長の波多野敬雄が『グローバル学習院』を提唱し、海外研修等を実施している他、ピラミッド校舎の跡地に建設される新校舎を新学部の拠点にすることを視野に入れている。

・活水女子大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

活水女子大学の建学の精神として

「知恵と命の泉、主イエス・キリストに掬（むす）べよ」が掲げられている。これは、活水学院の創立者エリザベス・ラッセルの

「知恵と命の泉、主イエス・キリストにむすべよ。

女子に最高水準の教育を」との言葉に基づいている。

・神奈川大学

[建学の精神]

建学の精神は、質実剛健、積極進取、中正堅実となっている。

・金沢医科大学

[建学の精神]

1. 良医を育てる
2. 知識と技術をきわめる
3. 社会に貢献する

・金沢学院大学

[建学の精神・教育理念]

建学の精神は「愛と理性」、

教育理念は「創造」である。

・金沢工業大学

[建学の精神]

建学の綱領を「人間形成」、「技術改革」、「産学共同」と定めており、

これを三大旗標としている。

これに加え、学園の行動規範として共有すべき価値を以下の「KIT-IDEALS」と定めている。

K

Kindness of Heart

思いやりの心

I

Intellectual Curiosity

知的好奇心

T

Team Spirit

共同と共創の精神

I

Integrity

誠実

D

Diligence

勤勉

E

Energy

活力

A

Autonomy

自律

L

Leadership

リーダーシップ

S

Self-Realization

自己実現

・金沢星稜大学

[建学の精神]

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」

・鎌倉女子大学

[建学の精神]

教育の理念：感謝と奉仕に生きる人づくり

教育の目標：科学的教養の向上と優雅な性情の涵養

教育の姿勢：人・物・時を大切に

教育の方法：ぞうきんと辞書をもって学ぶ

教育の体系：徳育（仁）・知育（知）・体育（勇）の調和

・川崎医科大学

[建学の理念]

1.人間をつくる

2.体をつくる

3.医学をきわめる

・川崎医療福祉大学

[建学の理念]

「人間をつくる 体をつくる 学問をきわめる」

・関西大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

関西大学の建学の精神は「正義を権力から護れ」である。

これは大津事件裁判において、政府の圧力から

司法の独立を守り抜いた児島惟謙が

創立に関わっていることが大きい。

また、教育の理念を「学の実化（じつげ）」

すなわち「学理と実際との調和」としている。

戦後の復興期を経て、学理と実際との調和、

学技一体の学風は脈々と受け継がれている。

・関西医科大学

[建学の精神]

慈仁心鏡、すなわち慈しみ、めぐみ、

愛を心の規範として生きる
医人を育成することを建学の精神とする。

教育の理念

建学の精神に則り、自由・自律・自学の学風のもと、
学問的探究心を備え、幅広い教養と国際的視野をもつ
人間性豊かな良医を育成することを教育の理念とする。

・ 関西福祉科学大学

[建学の精神]

「感恩」

人はみな有形無形の数々の恩恵を享受し今の自分がある。
この偉大なはからいに目覚め、深い感動と感謝の念から発する
豊かな心と情熱をもって、人の幸せを願い行動するとき、
われわれは社会に貢献することができる。
～「ありがとう」に出会い気づき、感動・感謝の行動から、
また新しい「ありがとう」が生み出されていく～

・ 関西学院大学

[スクール・モットー（校訓）]

『Mastery for Service』が、学院全体のスクール・モットー（校訓）
である。1912年に、商学部の初代学部長であったC・J・L・ベーツ
（後の第4代院長）が提唱した。

『Mastery for Service』は、1952年頃より『奉仕のための練達』と訳
されるようになった。

・ 神田外語大学

[建学の理念]

言葉は世界をつなぐ平和の礎（いしずえ）

・ 関東学院大学

[校訓]

「Be a man and serve the world（人になれ 奉仕せよ）」である。
中学関東学院初代学院長坂田祐が提唱。
キリスト教に基づく建学の精神に由来。

・北里大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

開拓、報恩、叡智と実践、不撓不屈

・北見工業大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

理念

人を育て、科学技術を広め、地域に輝き、未来を拓く

基本目標

1. 向学心を喚起し、創造性を育み、将来の夢を拓く教育
2. 個性に輝き、知の世紀をリードし、地域特色のある研究
3. 地域のニーズに応え、地域をリードし、地域の発展に貢献
4. 国際的視野を踏まえた教育研究、学生・教職員の国際化を推進

・吉備国際大学

[建学の理念]

「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する。」

・岐阜大学

[理念]

『学び、究め、貢献する岐阜大学』

・岐阜経済大学

[建学の精神]

「自主と自由」

学問の自由の保障こそが

大学存立の基本的前提であるとの認識に立ち、

さまざまな先入観や偏見などに捉われず、自由に考え、

自主的に学ぶ精神を育てます。

「全人教育」

広く国民に開かれ普遍化された大学を志向し、

専門教育のみならず、教養に富み

人間性豊かな人材の育成を目的とする

一般教育も有機的に総合させた教育を展開します。

「地域との共生」

地域社会の期待によって設立された経緯を強く意識し、その期待に応え、地域に開かれた大学として地域の発展に寄与します。

・岐阜聖徳学園大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

『以和為尊（わをもってとうとしとなす）』である。これは、聖徳太子の十七条憲法に由来するものであるが、大学側は、単純に「周囲の人々と仲良くせよ」という狭い意味ではなく、「この世に存在するありとあらゆる生物と共存していこう」という意味だと謳っている。

・九州工業大学

[建学の理念]

初代総裁である山川健次郎が示した

『技術に堪能(かんのう)なる士君子』という理念がある。ただの技術者を育てるのではなく、技術に精通した士君子(gentleman)を育てもって日本を支える人材を育成しようとした山川健次郎、安川敬一郎両人の教育に対する思いが込められている。

・九州産業大学

[建学の理想]

産学一如

産業と大学は車の両輪のように一体となって時々の社会のニーズを満たすべきである。

建学の理念

市民的自覚と中道精神の振興

実践的な学風の確立

・九州情報大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

九州情報大学は、教育理念として

「優れた社会人たるにふさわしい温かい人間性を」と
「優れた科学技術者になる前に豊かな人間性を」の2つを掲げている。これらは、学校法人九州情報大学の母体である学校法人麻生学園のモットーを継承して制定された。

・九州女子大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

九州女子大学の学是は「自律処行」となっている。
強くてしなやかな女性を育成している。

・京都大学

[建学の精神（理念・学是）]

創立以来「自由の学風」を建学の精神としている。
国立大学法人となったのちに制定された
京都大学の基本理念でも「自由の学風」が謳われている。

・京都外国語大学

[建学の精神]

Pax Mundi per Linguas（言語を通して世界の平和を）

教育・研究の基本精神

不撓不屈

・京都学園大学

[建学の精神]

最初期の建学の精神は、「日本人らしい日本人の育成」である。

これは、学園創立者辻本光楠が

1897年（明治30年）に単身渡米し、

留学生を対象とした学舎などを多く設立した経験から、

当時の時世を踏まえ、これからの国際社会に伍していくに

必要な精神を訴えたものであり、

「一国の国民として国際社会に卑屈になることなく、驕ることなく、

平等互惠の立場で接することができる人間」という意味と説明される。

すなわち、折々の状況を世界的視野に立って、

自らの判断で決定し、行動する人材の育成である。

現在では、抽象的であり民族主義的な誤解を生むことを考慮し、「世界的視野で主体的に考え行動する人材の育成」と補足説明することが多く、1969年の大学設置に際して「グローバル社会におけるアイデンティティの確立」を設立理念と表現したことから、こちらも用いられる。

教育理念

上記の建学の精神に今日の状況を適用し、現在の教育理念は「学生の潜在力を引き出し、豊かな人間力を養い、力強く社会へ巣立つよう育てる」である。

・京都嵯峨芸術大学

[建学理念]

門跡寺院である旧嵯峨御所大覚寺を母体として開学された嵯峨芸大は、大覚寺が始祖として仰ぐ嵯峨天皇ならびに宗祖、空海の思想と実践に学び、その精神を現代に生かすべく、芸術教育を通じての「伝統と革新の融合」を掲げている。

・京都精華大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

教育理念は、「自由自治」。

・京都ノートルダム女子大学

[教育理念]

「徳と知」を建学の精神とし、社会と国際社会の平和に貢献できる感性豊かな女性の育成を目指して教育に取り組む。なお、「徳と知」は「**virtue and knowledge**」と訳され校歌の歌詞にも入っている。

・京都府立大学

[理念]

1.京都府立大学は、京都府における知の拠点として、広く人文・社会・自然の諸分野にわたる真理を探究し、教育するとともに、その成果を健康と福祉の向上、産業の振興、文化の継承発展、国際社会の調和ある発展に

活かすことを目的とする。

2.京都府立大学は、総合的な教養教育と体系的な専門教育によって、豊かな知性と教養、論理的思考力と高度な専門能力を備え、社会への責任感を持ち、地域社会と国際社会の持続可能な発展に貢献できる人材を育成する。

3.京都府立大学は、研究者の自由な発想と高い倫理性に基づく独創的な研究を展開し、日本及び世界の学界において最高水準の研究を推進するとともに、京都府を中心とする自然・社会・歴史・文化・産業に関する地域研究を総合的に展開する。

4.京都府立大学は、府民の生涯学習を支援し、府民、NPO、産業界、行政機関、大学等と協力・連携して地域調査研究活動を進め、地域貢献活動を積極的に展開する。

5.京都府立大学は、研究交流や留学生の受け入れ・派遣などの国際交流を活発に展開し、学術・文化の交流を通して、国際社会の相互理解に寄与する。

6.京都府立大学は、学問の自由な発展をめざすため、構成員ひとりひとりの人権を尊重し、自律的・自発的な探究を保障する。

また、構成員には、大学自治の精神に基づいて、教育、研究、地域貢献及び大学運営への参加を求めるとともに、公立大学の社会的使命を果たすため効率的な大学運営を行う。さらに、大学の活動全般について自主的な点検と評価を行い、第三者による評価を受けて、それらの情報を公開することにより、府民に対する説明責任を果たす。

-京都府立大学の理念

・ 京都文教大学

[建学の精神]

京都文教学園の建学の精神は、
仏教の基本とも言うべき「三宝帰依」であり、
これを三枝樹正道初代学園長は
謙虚にして真理探究（帰依仏）
誠実にして精進努力（帰依法）

親切にして相互共同（帰依僧）

と表現した。

この精神をうけ、京都文教大学は「四弘誓願」を建学の理念とする。

これは菩薩（ブツダの生き方を模範にして人生を歩む人）の立てる

四つの誓いのことで、

(1) かぎりなき他者貢献

(2) たえまなき自省自戒

(3) たゆみなき真理探究

(4) ゆるぎなき人格完成

の4つを言う。

これは、自己研鑽して自己の目的を達成したら、その知識や経験に基づいて社会や他者の幸せに貢献し、

またその社会や他者の幸せに

貢献できる喜びを自らの喜びとする生き方である。

この生き方をわかりやすく表現すれば、

「響きあうこころ 生かしあういのち」となる。

・ 共立女子大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

共立女子大学の建学の精神は、

『女性の社会的地位向上のための自活の能力の習得』と

『自立した女性として必要な教養の習得』となっている。

・ 杏林大学

[建学の精神・教育理念]

建学の精神は「真・善・美の探究」である。

建学の精神を通じて、優れた人格を持ち、

人のために尽くすことの出来る

国際的な人材の育成を目指している。

・ 桐生大学

[建学の精神（校訓・理念・学是）]

「社会にでて役に立つ人間の育成」

近畿大学

建学の精神

「実学教育」と「人格の陶冶（とうや）」

教育の目的

創立者である世耕弘一が唱えていた、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」を、そのまま教育の目的としている。

金城大学

建学理念

建学理念は「明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成」である。

近大姫路大学

建学の精神

近畿大学創設者世耕弘一が説く「人に愛され、信頼され、尊敬される人の育成」を建学の精神とする。

教育方針

生命に対して深い畏敬の念や、一般社会人としての豊かな人間性と良識を持ち、広い世界観を持って社会に貢献する「共生の心を備えた人材」の育成。

釧路公立大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

建学の理念

地域に開かれた大学

国際性を重視する大学

理論と実践の相まった大学

くらしき作陽大学

建学の精神

大乘仏教に基づく宗教的情操教育により豊かな人間性を涵養する

学是

念願は人格を決定す、継続は力なり

久留米大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

真理と正義を探求し、人間愛と人間尊重を希求して、高い理想をもった人間性豊かな実践的人材の育成を目指すとともに、地域文化に光を与え、その輝きを世界に伝え、人類の平和に貢献することを使命とする。

群馬パース大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

群馬パース大学は、高い見識等を備えた人材の育成や高い専門性を持った人材の輩出を目指すことを建学の精神としており、「個性の重視と互助の精神、熱意、そしてこれらを調和させ平和を目指すこと」という理念を掲げている。また、望ましい学生の諸条件を学科ごとに定めており、それらをアドミッション・ポリシーとして公開している。

敬愛大学

建学の理念

西郷隆盛が好んで唱えたとされる「敬天愛人」（天を敬い、人を愛せよ）を建学の理念としており、学校名もここから来ている。

慶應義塾大学

塾訓・目的

「学校法人慶應義塾」を参照

慶應義塾には、「慶應義塾の目的」という文章が伝わっている。これは、1896年（明治29年）11月1日に、芝・紅葉館で開催された懐旧会（慶應義塾出身者との懇親会）において、福澤諭吉が行った演説を元に、福澤自身が書き直したものである[21]。内容は以下の通り。

慶應義塾は単に一所の学塾として自から甘んずるを得ず

其目的は我日本国中に於ける気品の泉源智徳の模範たらんことを期し

之を実際にしては居家処世立国の本旨を明にして

之を口に言ふのみにあらず躬行実践

以て全社会の先導者たらんことを欲するものなり

以上は曾て人に語りし所の一節なり 福澤諭吉書

この一文は、福澤諭吉が門下生たちに「恰も遺言の如くに」托したもので、慶應義塾の真に目的とするところを最も簡明に言い表したものと解されている。

また慶應義塾では、「独立自尊」を教育の基本に置く。これは、「心身の独立を全うし自から其身を尊重して人たるの品位を辱めざるもの、之を独立自尊の人と云う」などと説明されている（修身要領第2条）。独立自尊という言葉は、福澤諭吉の人となりを端的に示すものとされ、また、福澤の教えの根本を言い表すものともされる。

恵泉女学園大学

建学の精神

創始者である河井道の言葉で

自己を尊重し、人種や階級に関わりなく他人を尊重すること
日本女性が世界を知り、偏見をなくし、それに対峙すること
自然を慈しみ、生命を尊び、人間の基本的なあり方を学ぶこと
が建学の精神として定められている。

大学の理念

河井道の意思を受け継ぎ、初代学長の村井資長が掲げた言葉

考える大学

学問の出発は、考えること、疑問を持つこと、批判することにあるとして、真剣に自分で考え活発に討議しあう、考える大学でありたい。

平和を目指す女性の大学

平和と共存を担うものとして、社会で活躍する女性を育てる大学でありたい。

地球大学

地球規模でものを考え、欧米やアジアに焦点をあわせた文化・語学を学べる大学でありたい。

工学院大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

工学院大学の理念は、社会のための科学技術の発展である。

高知工科大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

来たるべき社会に活躍できる人材の育成 世界の未来に貢献できる
研究成果の創出 地域社会との連携と貢献

甲南大学

建学の精神

人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を伸張させる。

スローガン

個性を力へ。 - 2009年の甲南学園創立90周年を機に制定された。
未来に伝える 明日につなぐ - 2011年の大学開設60周年記念のスローガン。

神戸大学

理念

神戸大学は、明治35年（1902年）神戸高等商業学校設立以来の理念としている、「真摯」「自由」「協同」の精神で、社会に貢献するような指導的人材を育成する世界的研究・教育機関たることを目指している。

神戸学院大学

建学の精神

建学の精神 「真理愛好・個性尊重」

教育目標 「自主的で個性豊かな良識のある社会人の育成」

大学運営のモットー 「後世に残る大学」

神戸国際大学

建学の精神

「神を畏れ、人を恐れず、人に仕えよ」

神戸情報大学院大学

育成人材像

実用的な教育を特徴とし、産業界が求める実践的な高度ICT人材を育成する。

人間力（探究力）を持った社会の課題を解決できるICTリーダーを育成する。

国内外で急速に導入が進んでいるOSS(オープンソースソフトウェア)を教材として利用し、ソフトウェアの内部構造や動作原理を理解できる技術者を育成する。

ITの技術だけでなく、高い問題解決能力やマネジメント能力を持つ人材を育成する。

神戸女子大学

建学精神

民主的で文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする有為な女性を育成する。人格の完成をめざし、平和な国家及び社会の貢献者として、真理と正義を愛し、個人の価値を尊び勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた、心身ともに健康な国民の育成に力を尽くすことである。

教育目標は、「自立心・対話力・創造性」を培うことである。自立心に富み、対話力と創造性に優れ、人類社会の発展に貢献する女性の育成をめざす。

高野山大学

教育理念

弘法大師の精神に則り、「いのち」のあらゆる営みを尊び、人間とその環境の共存共生をはかり、諸民族諸地域の文化を理解し、新しい文化を創造して、社会に貢献する人材を育成する。

公立鳥取環境大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

基本理念

公立鳥取環境大学では「大学の基本理念」を制定しており、人材育成と学術研究を通じて「人と社会と自然との共生」の実現に貢献することを謳っている。

國學院大學

建学の精神（校訓・理念・学是）[編集]

本ヲ立ツ 日本人の拠って立つ基礎を研究し確立する。

初代総裁の有栖川宮熈仁親王による、開齋式の告諭の一節より引用された。

「標（しるべ）」を育む三つの慮（おも）い

「伝統と創造の調和」

「個性と共生の調和」

「地域性と国際性の調和」

五つの基（もと）い - 研究・教育活動を支える5項目の基盤整備

教育

研究

人材育成

国際交流

施設・設備

スローガン

もっと日本を。もっと世界へ。 - 2012年の創立130周年記念に合わせて制定。

国際教養大学

理念

国際教養大学は、その理念として「英語をはじめとする外国語の卓越したコミュニケーション能力と豊かな教養、グローバルな専門知識を身に付けた実践力のある人材を養成し、国際社会と地域社会に貢献すること」を掲げている。

国士舘大学

建学の精神

設立趣旨

物質文明の弊日に甚だしく、人は唯だ科学智を重んじて、徳性涵養を忘る今日に於て教育とは唯だ科学智の賣買たるのみ此の如きは唯だ物質文明に終る、精神文明なくして國家豈に一日の安きを得んや、蓋し精神文明は物質文明を統一指導するものなり、精巧の武器、萬種羅列するも、兵士起って之運用するに非るよりは、戰場に何の効果なからん、吾人は精神文明と精神教育とを此際に唱道して國家の

柱石たる眞知識を養成せん事を期す。

一國の最高學府は未だ天下に公開されざるなり、若し公開されるゝとするも、ノート式の講義は單竟死學のみ、其説く處高遠深邃なるが如きも、遂に之れ形式範疇のみ、何等の情熱なく、信念なし、人を化するの力なし、形式、規則、規律、試験、之れ今日の所謂教育なるものなり。

吾人茲に於てか卓落不羈高く形式の外に立つの士に依り、膝を交へて親しく活學を講ずるの道場を開設せんと欲す、法三章、唯だ眞に師たり弟たるの情誼に依って之を維持せん事を期す、來る者は拒まず去る者は追はず、天空海濶他の羈束なく、唯だ自ら守る禮節を尚ぶのみ。

而して此の道場は大自力を孕むの契機たるを期す、陋隘僅かに膝を容るるの一小寺小屋たりと雖も、大正維新の松蔭塾たる効果あらん、一心足つて萬能始めて用ゆべし、我が道場の期する處は、心學なり活學なり、信念の交感なり、理を説いて理に墮せず、術を語つて術に溺れず、舌頭萬有を吐吞して方丈裏に風雲を捲かんとするに在り。

(出典.1917(大正6)年11月4日に青年大民團と国士館の併記で配布された配布物)

目的

寄付行為に定められている以下の内容を建学の精神あるいは設立趣旨と誤解しているケースがあるが、これは設立趣旨ではなく、あくまで国士館における教育指針の3大要綱「読書」「体験」「反省」と4条目「誠意」「勤労」「見識」「気魄」の訓話を学校法人至徳学園設立時に寄付行為にしたものである。大学の理念の根底とはなっているが、正確には設立趣旨ではない。

聖人至徳を志し、不断の読書、体験、反省により、誠意・勤労・見識・気魄を涵養し、もって道義日本を建設し、世界の平和と進運とに貢献する有為の人材を養成する教育を行うことを目的とする。

(出典.1919(大正8)年11月4日私塾国士館入学式訓話、寄付行為自体は1952(昭和27)年10月10日に旧文部省によって認可され、その後改訂されていない)

こども教育宝仙大学

建学の精神 (校訓・理念・学是)

こども教育宝仙大学の建学の精神は「人を造る」である。これは「仏教精神を基調とした人間教育によって品格と知性を兼ね備えた人を造る」という意味である。

学園創立者である富田敦純は「真の教育とは、単に知識や技術を植えつけるものではなく、それらを人生に活かす知恵を養うことに他ならない。」との信念をもって中野高等女学校を創立。この信念は、前身の宝仙学園短期大学、そしてこども教育宝仙大学にも受け継がれている。

駒澤大学

建学の精神

駒澤大学の建学の精神は、「仏教」の教えと「禅」の心を現代的教育に活かしてゆくことを、建学の理念としている。

仏教は、物事を正しく理解する「智慧」を獲得し、それを「慈悲」の心で周囲に役立てることを目指す。しかし、それらは外だけに向けられるものではなく「智慧」も「慈悲」も、自己を離れては存在しえない。そこで、本来の自己を見つめる「禅」の心が生きてくる。己れの、内と外、体と心、それらをひとつにして道をきわめてゆくことを、道元は「身心学道」と表現した。駒澤大学はいわば、この「身心学道」を、現代社会において実践しようとしている大学である。駒澤大学が養成しようとしているのは、常に本来の自己にたちかえりつつ、最新の学問を修め、現代の社会に活かしていく人材である。

駒澤大学の建学の理念をわかりやすく表現した言葉として、「行学一如」と「信誠敬愛」がある。

行学一如

修行（実行・実践）と修学（学問・研究）は一体で、互いに影響し合って発展していくという禅の思想に由来する言葉。

信誠敬愛

大乘仏教に説く自利と利他の精神を敷衍して、自己を磨くには、誠の心をもってし、他者のために尽くすには、深い慈しみの心をもってすべきということ。

埼玉大学

理念・基本方針

埼玉大学は以下の2つを理念・基本方針としている。

1. 市民社会の中核となるべき人材の育成
2. 時代の要請に応える知識と技術の創出

埼玉医科大学

建学の理念

1. 生命への深い愛情と理解と奉仕に生きるすぐれた実地臨床医家の育成。
2. 自らが考え、求め、努め、以って自らの成長を主体的に展開し得る人間の育成。
3. 師弟同行の学風の育成。

三育学院大学

教育方針

教育方針として、公式サイトには

1. 神の愛を学ぶことにより、自己と他者の価値と尊厳を認める。
2. 自己、他者、そして神との対話を通し、自分を見つめ、成長させる。
3. 人間関係を円滑に保つコミュニケーション能力を身につける。
4. 物事を論理的に考えるクリティカルな思考力と、問題と主体的に取り組む姿勢を持つ。
5. 看護専門職者として高い倫理観を備え、適切で安全な看護を実践する基礎的能力を身につける。
6. 自己の行動に責任を持ち、他職種と連携して働くことができる。
7. 自己研鑽に努め、看護学の発展に寄与する。
8. SDAライフスタイルに基づいた健康的な生活の実践と啓蒙に努める。
9. 国際性を養い、人種・文化・信条を超えた看護を実践できるとともに、国際交流や国際協力に貢献できる基本的姿勢を身につける。
10. 神に仕えるように人に仕える精神を持ち、喜びと意義ある天職として看護の働きを実践する。

の10が挙げられている。

山陽学園大学

建学の理念 「愛と奉仕」

至学館大学 教育理念

「人間力の形成」

至学館大学における「人間力」とは、「健康力」、「知的視力」、「社会力」、「自己形成力」および「当事者力」の5つの力から構成されるものと定義し、これら5つの力を乗じ、総合的に応用・展開することができてはじめて真の「人間力」であるものとする。すなわち、「真理と正義にもとづく価値観と倫理観をもち、広い視野と科学的な知識にもとづいた自己実現とすべての人々の幸福のため、積極的に寄与・貢献できる人間力の形成」である。

教育目標

学生自らが主体的に行動する機会を数多く設け、自らの大学は自分たちで作る「名実ともに学生が主人公」の大学づくりを目指し、主体的な発想のもと、心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」を持った学生をひとりでも多く育てることを教育目標としている。

滋慶医療科学大学院大学

建学の精神

滋慶医療科学大学院大学の建学精神は「医療安全の真のリーダーの養成」となっている。これは医療の安全・安心に対する意識が高まっていることを受けたものである。

四国学院大学

建学憲章

四国学院では1991年に「四国学院建学憲章」を定めており、キリスト教への信仰に立脚した人格の尊厳や自由に基づいた研究や教育の実現を謳っている。2010年に、学院創立60周年を機に、学院&ユニバーシティ・モットーと建学憲章の改訂を行った。

静岡県立大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

理念

静岡県立大学は「県民の誇りとなる価値ある大学」の実現のため、5つの条項からなる「大学の理念」を制定している[1]。「大学の理念」の中では、弛みない発展、卓越した教育、学術性の高い研究、学生生活の質の重視、存在価値の向上、地域社会との協働、などの実現を掲げている。

目標

静岡県立大学は上記の理念の実現に向け、教育、研究、地域貢献、国際交流の4分野で「大学の目標」を定めている。この目標の達成に向け、学術的資源や人的資源を活用した体制の確立を目指すとしている。

経営情報学部の就職率は全国トップ。

静岡文化芸術大学

建学の精神（校訓・理念・学是）[編集]

大学の基本理念として、実務型の人材の養成や社会への貢献を掲げている。

実践女子大学

建学の理念

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成

四天王寺大学

アドミッションポリシー

聖徳太子の仏教精神のもと、「人を理解し共生するための心の教育」の実践を志向している。この「心の教育」とは、総合的な人間力の形成を主眼においたものである。これは社会において他者の心情や立場を思いやる心を持ち合わせ、兼ねて知力・徳力・自己表現

力などのコミュニケーション能力を備えた人材の育成を実践することに他ならない。かかる目標の実現に向け、仏教精神の体得や専門に関する深い知識と高い技能の習得、学際的教養を身につける教育に重点をおいている。したがって入学選抜もまた、このような人材として成長することが期待できる学生の入学に焦点を当てて実施されている。

芝浦工業大学

建学の理念

社会に学び、社会に貢献する技術者の育成

－ 有元史郎、芝浦工業大学 建学の精神

教育および研究

次のような理念に基づく実学教育を行っている。

現代文化の諸相を教材として活用し、社会的活動の意義を体得する

－ 芝浦工業大学、芝浦工業大学 ソーシャルメディアポリシー

島根大学

憲章

豊かな人間性と高度な専門性を身につけた、自ら主体的に学ぶ人材の養成

特色ある地域課題に立脚した国際的水準の研究推進

地域問題の解決に向けた社会貢献活動の推進

アジアをはじめとする諸外国との交流の推進

学問の自由と人権の尊重、社会の信頼に応える大学運営

下関市立大学

スローガン

海峡の英知。未来へそして世界へ。

秀明大学

特色

教養教育

実学教育

留学制度

校訓

知・技・心

淑徳大学

開学の目的

社会福祉の実践を通じて「ひとりひとりの自立と社会の連帯」の実現に貢献しうる人材の育成

建学の精神

大乘仏教の精神に基づき、「"together with him"の実践を通じての理想社会の建設と真実な人間の育成」を目的とする、「共生」の思想

純真学園大学

建学の精神である「気品・知性・奉仕」

順天堂大学

建学の精神

「順天堂」の「順天」とは、「天道に従う」の意味。また、順天堂大学のロゴマークの基である「仁」は、順天堂大学の学是「仁」である。これは、「人ありて我あり、他を思いやり、慈しむ心」を、医療の基本として、この精神は「仁」に尽きるということである。

城西大学

建学の精神

学問による人間形成

城西国際大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

学ぶことを通じての人間形成、国際社会に生きる人間としての自己形成

上智大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

上智の名はカトリック教会の祈りである「聖マリアの連祷」のなかにあるSedes Sapientiae（上智の座）から名づけられたといわれている。「ソフィア」の原義はギリシア語のσοφία（知恵）で、神の叡智を示しており、上智大学は大学名そのもので理念や建学の精神を表している。

2013年に創立100周年を迎えるにあたっての記念事業として上智大学出版から「叡智を生きる」が刊行された（2009年）。上智大学のめざす「キリスト教ヒューマニズム」教育の具体化として、全学共通の80数科目の「キリスト教人間学」科目群を挙げている[3]。

3つの教育精神

“Men and Women for Others, with Others” 「他者のために、他者とともに生きる」

“Multidisciplinary Network” 「学際的なネットワーク」

“Global Competency” 「グローバル社会に対応できる能力」

湘南医療大学

建学の理念

湘南医療大学の理念は「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」となっている。これは技術と知識を身につけるとともに、豊かな人間性を育み、教育研究を通して地域社会に貢献する人材を育成する趣旨である。

上武大学

建学の精神（校訓・理念・学是）[編集]

「雑草精神（あらくさだましい）」

昭和薬科大学

建学の精神

『独立と融和』

困難に立ち向かう独立不羈の精神と、融和の心を大切にしてきた校風を象徴しています。

女子美術大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

1. 芸術による女性の自立
2. 女性の社会的地位向上
3. 女子芸術教育者の育成

白梅学園大学

建学の理想および教育目的

本学は、人間を愛し、人間の価値を最高度の実現しようとするヒューマニズムの精神を建学の理想としている。本学はこの建学の理想にもとづき、日本国憲法および教育基本法の精神の実現につとめ、社会の発展と人類の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。

仁愛大学

建学の精神

浄土真宗の根本聖典である『仏説無量寿経』の「仁愛兼濟」をモットーとする。

椋山女学園大学

教育理念は「人間になろう」。

駿河台大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

建学の精神として「愛情教育」を理念に掲げている。

駿台グループの前身である「東京高等受験講習会」創設者の山崎寿春は、アマースト大学やハーバード大学、イエール大学大学院などで学んだ英文学者であり、その英語指導の中で培われた「個人の素質を見極めその能力を伸ばしていく」、「学問の本質を教え、考え解き明かす面白さに目覚めさせ、学ぶ喜びを知ってもらおう」という考えに基づいている。また、建学の目的を「…広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究するとともに、徹底した人格教育を通して豊かな知的教養と国際的感覚を備えた有為の人材を育成し、学術、文化の向上・普及と併せて人類・社会の発展に寄与することを目的とする」（学則第1条より抜粋）と定めている。

成安造形大学

建学の精神・校訓

「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味がある。また、学祖である瀬尾チカは「何かを成し遂げるためには、強い信念を持ち、実力を養成することが大切」。「正しい信念から生まれる純真な「誠」、すべてのものを生かし得る「熱」、そのふたつがなければ何事も達成できない」と生前説き続け、「誠と熱」というその精神は、成安造形大学の校訓として今も伝え続けられている。

聖学院大学

学院標語

Love God and Serve His People (神を仰ぎ 人に仕う)

大学標語

Pietas et Scientia (ピエタス エト スキエンティア、敬虔と学問)

η α λ η θ ε ι α ε λ ε υ θ ε ρ ω σ ε ι υ μ α σ (ヘー アレーセイア エレウセローサイ ユマース、真理はあなた方を自由にする ヨハネによる福音書第8章第17節より)

聖カタリナ大学

建学の精神 (校訓・理念・学是)

建学の精神

大学の建学の精神として「愛と真理 "Amor et Veritas"」を掲げており、ドミニコやシエナのカタリナら聖人の精神や学識に倣った人材の育成を謳っている。

学訓

大学の学訓として「誠実・高邁・奉仕」の3つを挙げており、これらの観点に基づいた教育に重点を置くとしている。

成蹊大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

教育理念

「個性を持った自立的な人間の創造」

個性尊重、人格の陶冶、勤労の実践

教育目標

多様性を受け入れる豊かな感性と人間性を培う

生涯学び続けるための自力学習の基礎をかためる

国際舞台でリーダーシップを発揮できる能力を涵養する

※「日本建築家協会優秀建築選2010」選定]]

清泉女子大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

清泉女子大学、建学の精神はキリスト教ヒューマニズムにある。建学の精神達成のため、「まことの知・まことの愛」(VERITAS et CARITAS)の追究を理念とし、人間は尊厳のあるものとして創られているとの確信に基づき、研究教育を通して真理を求め、自己の主体性の確立に努めると共に広く他者の人間性を尊重し、もって人間と世界の本来の価値の実現に努めることが理念。

聖徳大学

建学の精神

「和」 聖徳太子が制定した十七条憲法の第一条「和ヲ以ッテ貴シト為ス」から。

西南学院大学

建学の精神

C・K・ドージャーが臨終に際して言い遺した「西南よ、キリストに忠実なれ (Seinan, Be true to Christ)」という言葉が、建学の精神とされている。

西南女学院大学

創設時の校訓「感恩奉仕」が、西南女学院の「建学の精神」となっている。神の恩寵（おんちょう・恵みの意味）の中に生かされていることへの感謝を意味する「感恩」と、隣人への愛を意味する「奉仕」を教育の基盤とする教育によって、多くの優秀な人材を社会に送り出している。

聖路加国際大学

建学の精神

聖路加国際大学はキリスト教精神を基盤として、看護保健の職域に従事する看護専門指導者の育成を目的と 即ち治療予防保健指導の各面に必要な看護に関する科学的知識を養い、技能の熟達を図り人格の涵養につとめ指導者としての能力をたかめ、学術を中心とした看護の実践と応用によって看護および看護教育の進歩発展に寄与し、もって国民の福祉に貢献することを使命とする。（学則第1条）

清和大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

清和大学における建学の精神は「真心教育」となっている。これは、本学の創設者かつ現在の学長である真板益夫の理念から生まれたものとなっている。また、本学の学名は学長の出身地である君津市清和地区に由来している。

摂南大学

建学の精神

世のため、人のため、地域のために「理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成」を行いたい。時代と地域が求める真のフィールド・スペシャリストを育成する使命と情熱。

専修大学

学風および特色

創立者である相馬永胤・田尻稻次郎・目賀田種太郎・駒井重格らは、明治の初め、米国に留学して新しい学問を学んだ。この幸福を日本にいる多くの青年たちにおかち与えたいと念願して、専修大学を創立した。専修大学では、青年を教育・指導することによって社会に「報恩奉仕」するという精神を建学の精神としており、学風として「質実剛健・誠実力行」を挙げている。

仙台白百合女子大学

校風

「人は教育を必要とする。それは先ず母の腕の中で始められる。その母を育てたい」この教育理念は、白百合学園が「女子教育に注ぐ決意」の並々ならぬことを示している。「女子教育で最も成功している学校の一つ」と評価されるのは、マ・スール（soeur [仏] 修道女の敬称）達の人間的な温かさ、誠実さ、真摯さ、聡明さや信念の強さ等々が「うまく」機能してきたからに違いない。それは、時代や社会の変動には「決して揺れ動かない」教育方針・教育指導の確かさが可能にしたものでもある。

創価大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

1969年（昭和44年）に、創立者である池田大作が以下の建学の精神を提唱した。

- ・「人間教育の最高学府たれ」
- ・「新しき大文化建設の揺籃たれ」
- ・「人類の平和を守るフォートレス（要塞）たれ」

崇城大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

崇城大学では「建学の理念」を定めており、これに基づいて4ヶ条からなる「大学の教育理念」を制定している。

第一薬科大学

建学の精神

「個性の伸展による人生練磨」

大学名に冠している“第一”は、第一義諦（究極的・絶対的な真理を意味する仏教用語）の第一に由来し、個性を第一義的特性としてとらえ、内在する個性を教育により可能な限り多く引き出し、伸展させたいとの創設者の思いを表している。この理念は1956年に創設された福岡第一高等学校に始まり、1960年に創設された同学にも受け継がれることとなった。ただし、大学教育では「個性」を「専門性」と位置づけており、専門性に集中・特化した教育を基本としている。

「天寿を全とうせしめるものは薬の力である。生命の根元に培うものは薬学の使命である。教育は社会進化の源泉である。ここに第一薬科大学を開き人類の福祉と学術の深化、文化の向上を祈念する。」

大東文化大学

建学の精神

漢学（特に儒教）を中心として東洋の文化を教授・研究することを通じて、その振興を図ると共に儒教に基づく道義の確立を期し、更に東洋の文化を基盤として西洋の文化を摂取吸収し、東西文化を融合して「新しい文化の創造」を目指す、と定められている。1985年（昭和60年）に制定された。

そして、2008年（平成20年）9月には、創立百周年に向けた基本計画「中期経営計画（CROSSING2023）」を策定。この中で、これからの21世紀における時代のあるべき姿を提言し、建学の精神を「多文化共生を目指す新しい価値の不断の創造」と現代的に読み替え、掲げている。

教育の理念

大東文化大学は、建学の精神に基づき、東洋の文化を中心として広く全世界の文化に関する諸学を研究・教授し、その振興を図ると共に、東洋固有の文化を尊重し、その伝統的な美徳を身につけて豊かな人格の形成に努め、併せて国際的な視野を持ち、世界の文化の進展と人類の幸福の実現に寄与できる有為な人材を育成することを目

指す。

高崎商科大学

建学の精神

建学の精神

「自主・自立」

教育理念

「実学重視」・「人間尊重」・「未来創造」

「自主・自立」の人間性に基づいた「実学重視」・「人間尊重」・「未来創造」を教育理念とし、広く深い教養を培い人格の陶冶に努めつつ専門的な教育を施し、もって産業の興隆並びに文化の発展に貢献しうる有為な人材を育成することを目的としている。

高千穂大学

学風の指針

「常に半歩先立つ進歩性」

学風の目標

心の交流を大切にする「偏らない自由人」

スケールの大きな「気概ある常識人」

グローバルな視野を持つ「平和的国際人」

高松大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

高松大学では4ヶ条からなる「建学の精神」を制定しており、目指す大学像が提示されている。また、高松大学では「教育理念」を定めており、高松大学の教育について実現すべき4項目が示されている。これらの「建学の精神」や「教育理念」に基づき、具体的な「教育目標」を定めている。

高松大学は（財）日本高等教育評価機構による平成20年度大学機関別認証評価の結果、機構の定める大学評価基準を満たしていると「認定」された。

拓殖大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

拓殖大学の建学の精神は、台湾協会学校設立時に桂太郎が唱えた「積極進取の気概とあらゆる民族から敬愛されるに値する教養と品格を具えた有為な人材の育成」となっている。また当時学監（現在の学長に相当）だった新渡戸稲造の影響もあり、校歌にある「人種の色と地の境我が立つ前に差別なし」と聖書マタイによる福音書の一節を引用した「地の塩となれ」を教育方針としている。

筑紫女学園大学

概観

筑紫女学園大学は、「親鸞聖人が明らかにされた仏陀（釈尊）の教え、すなわち浄土真宗の教えにもとづく人間教育」を建学の精神としている。

「自律」自分を深く見つめ、さまざまな恵みによって生かされていることを自覚し、自らの人生を生きること。

「和平」他者を認め、尊重しあうことで生まれる穏やかな世界のこと。

「感恩」自分を支えている生命の働きに感謝を抱き、その恩に報いたいと願うこと。

千葉大学

千葉大学憲章、スローガン

理念：『つねに、より高きものをめざして』

2005年10月11日の国立大学法人化をきっかけに千葉大学憲章（理念と目標）、行動規範が制定された。

スローガン：『底力宣言！千葉大学』

2007年7月18日、千葉大学が誇りとする学生・卒業生のすばらしさを学生・教職員が一丸となってアピールし、もっと社会に顔の見える大学づくりをしていこう、という決意を表したスローガンが当時の古在豊樹学長より発表された。

千葉工業大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

千葉工業大學教育8訓

設立認可申請書に添えて提出された設立趣意書では建学の精神及び教育方針は以下の通り（概略）。建学の精神及び教育方針は玉川学園長の小原國芳、東北帝国大学総長で金属工学者の本多光太郎博士のほか、政治評論家の徳富蘇峰、作家の武者小路実篤、キリスト教伝道者の本間俊平、京都帝国大学前総長の小西重直博士、同大教授で哲学者の西田幾多郎博士らが、約一年間に渡って討議したものを成文化したもので、草稿を西田が、校閲を徳富が担当した。ここでは、単に高い技術を持った技術者・専門家を養成することのみを目指すのではなく、国家枢要を担う人材（政治家、官僚、軍人、科学者、技術者、実業家、教育者など）の養成を目指し、工学者としての高い教養を兼ね備えた人材を育成するための教育理念が合わせて盛り込まれているなど、理工系学校としては一風変わったものとなっている。特に予科教育の過程で、小西、小原らは、長く教育の現場を見てきた経験則から日本紳士を養成する上で必要と考えられる教養科目を基礎に学校生活を通じて生徒たちを「小さい紳士」に育て上げることを念頭としていた。

ウィキソースに興亜工業大學設立趣意書の原文があります。

（1）新国士の養成

専門家であるだけでなく、「吉田松陰先生の如く燃える愛国心と広く世界に知識を求むる好奇心とを兼備し、国家を担きアジアを背負ひ、世界文化に尽し得る」人物、新国士の養成

（2）全人教育

単なる知識人、技術家ではなく、「自ら学び自ら体験し自ら思索し創造する」人間、「如何なる困苦に遭遇するとも正しきを実現せんとする活動力ある」人物の養成

（3）労作教育

教育は、知育のみにあらず、「真の知育は労しみ、作り、体験し、試み、為し、行ふ所の自学自律、自啓自発の教育」でなければならぬとする精神。

（4）塾教育（寮制教育）

「共に起き、共に食ひ、共に歌ひ、共に働き、共に遊ぶ」師弟同行、師弟共生の精神。（千種寮の記事も参照）

(5) 相互扶助の精神

偉人は陋より生る。貧しき家に生まれし優秀児の救済、その境遇を理解し、同情し合って、完全なる人格を成し行く姿を大学の理想とする。

(6) 実習教育

工場、鉱山、商店などの職場を学校とする計画実習と学習との心身一如の機会を捉える。

(7) 天才教育

自由闊達な頭脳を作り、機智縦横の人を作る。

(8) アジアの学生と教育

隣国アジアの友と親しくし、共に手を携え、国際社会の善隣と協力をつくり上げていく。

現在の建学の精神

現在は、創立当初からの建学の精神である『師弟同行』『自学自律』を基調とし、工学的な基礎学力や教養力、コミュニケーション力を広く身につけるための実践型カリキュラムによる技術者の輩出に努めている。また大学では刻々と変化する社会、科学技術に対応するため、教育の精神に立ち返りながら、時局に即した教育目標や教育方針を定め社会に役立つ人材を育成するため努めている。

中央大学

建学の精神（校訓・校是）

英吉利法律学校設立時の建学の精神は實地應用ノ素ヲ養フであり、これをもとに建学の精神と学風をまとめて現在では個人の自由の尊重と実証的・合理主義の学風という表現にしている。また質実剛健を校是としている。また、2010年の創立125周年に際して行動する知性。－Knowledge into Action－というユニバシーティ・メッセージを定めている。

中央学院大学

建学の精神

「公正な社会観・倫理観の涵養」

中京大学

建学の精神

中京大学の建学の精神は「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」である。これは、大正12年に学校法人梅村学園の母体である中京商業学校の開設に際して、創立者である梅村清光がその理念と気概を謳った「文武不岐」が起源となっている。清光の死後に学園を継いだ梅村清明が、戦後にシベリア抑留から帰国して後、「文」を「学術」に、「武」を「スポーツ」に翻訳し修正することで、建学の精神が完成した。

中部大学

建学の精神

中部大学の建学の精神は、「不言実行 あてになる人間」である。

筑波大学

建学の理念

筑波大学は、基礎及び応用諸科学について、国内外の教育・研究機関および社会との自由かつ緊密なる交流関係を深め、学際的な協力の実をあげながら、教育・研究を行い、もって創造的な知性と豊かな人間性を備えた人材を育成するとともに、学術文化の進展に寄与することを目的とする。

従来の大学は、狭い専門領域に閉じこもり、教育・研究の両面にわたって停滞・固定化し、現実社会から遊離しがちであるところ、筑波大学はこの点を反省し、あらゆる意味において、国内外にも国際的にも開かれた大学であることを基本的性格とする。

そのために本学は、変動する現代社会に不断に対応しつつ、国際性豊かにして、かつ、多様性と柔軟性を持った新しい教育・研究の機能及び運営の組織を開発する。更に、これらの諸活動を実施する責任ある管理体制を確立する。

基本的な目標

「開かれた大学」、「柔軟な教育研究組織」、「新しい大学の仕組み」を基本理念として、以下の目標を掲げている。

1. 自然と人間、社会と文化に係る幅広い学問分野において、深い専門性を追求すると同時に、既存の学問分野を越えた協同を必要とする領域の開拓に積極的に取り組み、国際的に卓越した研究を実現す

る。

2. 高度で先進的な研究に裏打ちされた学士課程から博士課程までの教育を通じて学生の個性と能力を開花させ、豊かな人間性と創造的な知力を蓄え、自立して国際的に活躍できる人材を育成する。

3. 科学技術研究機関が集積する筑波研究学園都市の中核として、教育研究諸機関および産業界との連携に積極的に取り組み、自らの教育研究機能の充実・強化を図るとともに、広く社会の発展に貢献する。

4. アジアをはじめ世界の国々や地域に開かれた大学として、国際的通用性のある教育研究活動の展開と連携交流に積極的に取り組み、国際的な信頼性と発信力を有する大学を実現する。

5. 教員と職員のそれぞれが個性と多様な能力を発揮しつつ協働することにより、次代における大学のあり方を追求し、新しい仕組みを実現するための大学改革を先導する。

つくば国際大学

建学の理想

寒苦風雪に耐え、百花にさきがけて花を開き、やがて立派な実を結ぶ、花実両全の姿

建学の理念

国際性…… 地球的規模における国際化の進展に伴い、国際的知識と教養、そして国際感覚を身につけた人材を育成します。

社会性…… 発展する社会の一員としての自覚を高め、社会科学に関する知識と教養を身につけた人材を育成します。また社会に開かれた大学をめざします。

学際性…… 伝統的な学術分野にとらわれず、諸科学の統合によって真に社会発展に貢献することを目的とした学際分野の研究と教育を行います

未来性…… 未来がどのように展開されるかを常に念頭に置き、近未来の課題を研究し、未来に向かって必要とされる人材を育成します

問題解決性…… 知識や技術を身につけるばかりでなく、常に問題解決に向かって意欲的に取り組む人材を育成します

帝京大学

建学の精神

帝京大学建学の精神は、
努力をすべての基（もと）とし偏見を排し、幅広い知識を身につけ、国際的視野に立って判断ができ、実学を通して創造力および人間味豊かな専門性ある人材の養成を目的とする

帝京科学大学

建学の精神

帝京科学大学の建学の精神は、人類の将来を正しく見据え、生命の尊厳を深く学び、自然と人間の共生に貢献できる人材を育成し、持続可能な社会の発展に寄与するである。

帝京平成大学

建学の精神

帝京平成大学の建学の精神は、実学の精神を基（もと）とし、幅広い知識と専門分野における実践能力を身につけ、創造力豊かな逞（たくま）しい人間愛にあふれた人材を養成するである。

帝塚山大学

教育理念

教育理念は

1. 広い国際的視野の上に日本の伝統・文化・社会に対する深い理解と幅広い教養を身につけ
2. 社会の要請に応える専門知識と創造力・実践力を備えるとともに
3. 地域と国際社会に貢献することのできる人材を養成することである。

電気通信大学

理念

1. 万人のための先端科学技術の教育研究
2. 自ら情報発信する国際的研究者・技術者の育成

3. 時代を切り拓く科学技術に関する創造活動・社会との連携

天使大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

「愛をとおして真理へ」を建学の精神としている。

天理医療大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

天理医療大学における建学の精神は「人に尽くすことを自らのよろこびとする」となっている

東海大学

建学の精神

望星学塾での松前重義（前列左から2番目）と篠原登（前列右から2番目）。

校訓は特に定められていないが、創立者・松前重義が唱えた下記の「教育の指針」がそれに準じた扱いを受けている。これは同学の母胎である望星学塾に掲げられていた言葉であり、それがそのまま引き継がれたものである。

若き日に 汝の思想を培え
若き日に 汝の体躯を養え
若き日に 汝の智能を磨け
若き日に 汝の希望を星につなげ

東京家政学院大学

建学の精神

創立者大江スミの教育理念は「時代と社会の要望に応える日本女性にふさわしいすぐれた知性、豊かな徳性、望ましい諸技能を、個性に応じて調和のとれた形で修得させる」となっている。この教育理念は現在、知性 (Knowledge)、徳性 (Virtue)、技能 (Art) の頭文字を取ってKVA精神と呼んでいる。

東京経済大学

建学の理念

進一層 (Forward Forever/チャレンジ精神とも)

責任と信用 (Be Honest and Responsible Citizens)

「責任と信用」については、大倉喜八郎の1928年1月9日の始業式での訓話を元に行っている。

凡そ、何事を為すにも、最も大切なのは信用である。信用の無い人間は首の無い人間の様なもので、人間として少しの値打ちもありません。自分の仕事に対して責任を重んじ、一旦口で言ったことは必ず実行する、約束した以上は決して違はないといふことが、土台となって、夫れから信用が生まれ出るのであります。

東京工科大学

建学の精神

東京工科大学では、基本理念、基本理念実現のための具体的理念、およびミッションをそれぞれ定めている。さらに、ミッション達成のために「ONLY ONE,BEST CARE (OBC)」という行動規範を掲げている。これらを建学の精神としている。

基本理念

東京工科大学基本理念より引用。

生活の質の向上と文化の発展に貢献する人材を育成する

基本理念実現のための具体的理念

東京工科大学基本理念より引用。

1. 実社会に役立つ専門の学理と技術の教育
2. 先端研究開発を介した教育とその研究成果の社会還元
3. 理想的な教育と研究を行うための理想的な環境整備

基本理念実現のためのミッション

東京工科大学基本理念より引用。

1. 学生の個性を重視した教育の実施
2. 先端技術教育による実社会に役立つ技術者や多様なエキスパートの育成
3. ICTに精通した技術者や多様なエキスパートの育成
4. 国際的人材育成のための外国語（特に英語）の実践教育

東京工業大学

建学の精神（理念・学是）

「世界最高の理工系総合大学の実現」という長期目標を掲げ、「国際的リーダーシップを発揮する創造性豊かな人材の育成」「進化する創造性教育」などを目的としている。

東京国際大学

建学の精神

公德心を体した「真の国際人の養成」である。真の国際人とは民族、宗教、国境をすべて俯瞰的に見うる見識を持ち、公德心を体した、心身ともにバランスの取れた健全な社会人の育成である。そのためには理想・勇気・知的教養が必要だとし、金子泰藏はこのように訴えている。

「常に高い理想を掲げ、細心の注意を持って大胆に行動する勇気を育み、さらに知的教養を磨き、真の国際人を養成する」

東京純心女子大学

建学の精神

大学は「学校法人東京純心女子学園」の一部であり、学園全体はカトリック教育修道会「宗教法人長崎純心聖母会」を設立母体とする。「キリストの教えに基づいて真善美を探求するために、聖母マリアを理想とすること」を建学の精神とし、豊かな情操と高い知性を育み、責任ある奉仕の精神に富む女性を育成することを教育の目的とする。大学のモットーはラテン語で「**Sapientia in Caritate Fundata** 愛に根ざした真の知恵」と定めている。

女性の自立、教養、自由などが教育の理念としてかかげられ、個人的な指導を中心とした人間教育がおこなわれる。ただし宗教が強要されたり、礼拝の時間が定められたりしているわけではない。

東京都市大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

東京都市大学では、前身校の創立以来「公正・自由・自治」を建学の精神として掲げている。

東京農業大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

農大の前身である東京農学校の初代学長横井時敬は「稲のことは稲に聞け、農業のことは農民に聞け」や「農学栄えて農業亡ぶ」といった言葉を残した。これは観念論を排して実際から学ぶ姿勢を重視し、学問のための学問を排した『実学主義』を重視することを表しており、現在も農大は「実学主義」を教育理念とし、「人物を畑に還す」（昨今の国際化社会に伴い、「人物を世界の畑に還す」とする場合もある。）と「農業後継者や地域社会の担い手の育成」を最大目標としている。

東京農工大学

東京農工大学憲章

国立大学法人化に伴い、2006年7月1日に制定された。前文、基本理念、教育、研究、社会貢献・国際交流、運営の六項目からなる。

基本理念

使命指向型教育研究—美しい地球持続のための全学的努力 (MORE SENSE:Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth)

東京福祉大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

東京福祉大学では、「理論的・科学的能力と実践的能力を統合した、柔軟な思考力と問題発見・解決能力のある人材を育成する」を建学の精神として制定している。その建学の精神に基づき、社会に貢献する人材の育成と、各分野の学問の発展と地域社会への貢献を目指すとしている。

東京富士大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

建学の趣旨

大愛の涵養に努むること

正義の顕揚を図ること

文化の向上に資すること

また、創立者高田勇道によって示された教育方針「教育とは学生に生命を与えていくことである」を掲げた石碑が、本館1Fに設置されている。

東京理科大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

「理学の普及をもって国運発展の基礎とする」

同志社大学

建学精神はキリスト教精神に基づく「良心」である。新島襄は建学の目的として、「良心を手腕に運用する人物」の育成を掲げた。知識教育に偏ることのないよう、キリスト教に基づく「徳育」を並行して進めることで、「良心の全身に充満」した人々を輩出したいと願ったのである。この「良心」教育を具体的実現するための教育理念として、「キリスト教主義」「自由主義」「国際主義」が掲げられ、これらを通じて「一国の良心」たる人物を世に送り出すことを目指している。その思いを彼の筆跡のまま刻んだ碑が、今出川・京田辺両校地の正面入口に存在し、「良心之全身ニ充満シタル丈夫ノ起り来ラン事ヲ」という言葉が刻まれている。また新島は生前以下のようにも残している

“

我が校の門をくぐりたるものは、政治家になるもよし、宗教家になるもよし、実業家になるもよし、教育家になるもよし、文学家になるもよし、且つ少々角あるも可、気骨あるも可。ただかの優柔不断にして安逸を貪り、苟も姑息の計を為すが如き軟骨漢には決してならぬこと、これ予の切に望み、ひとえに希うところである

”

—新島襄

同志社という校名は「志を同じくする者が集まって創る結社」という意味。

同志社女子大学

建学の精神

1949年2月17日制定の『同志社女子大学学則』では、「キリスト教主義」を基本に、「国際主義」、「リベラル・アーツ」を教育理念として定めている。

道都大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

「百折不撓と奉仕の精神を有する人に」「限りなき前進—Ever Onward—」などが建学の精神。

東都医療大学

建学の精神

人間の尊厳を尊び、人間愛ある医療人を育成するとともに、自らの力で幸福な未来社会づくりに貢献する人間を育てる。

教育理念

『人間愛ある医療人の育成』

生命を尊重し、人間の尊厳と基本的権利を理解するとともに、学問的基礎の上に専門的な実践能力をもち、地域の保健・医療・福祉の担い手としてリーダーシップを発揮し、学問の発展にも貢献できる医療人を育成する。

東北大学

大学理念

東北大学では、現在「研究第一主義」「門戸開放」「実学尊重」の3つを大学理念としている。

研究第一主義

「研究第一主義」の標語は、1911年（明治44年）の入学式における式辞で、「…大学の主とするところは研究第一であって…」と初代総長・沢柳政太郎が発言したことに由来している。先行した東京帝

国大学が「官僚養成」を、京都帝国大学が「学問」を標榜したことから、第三の帝大である東北帝国大学は「研究」を標榜したものと考えられる。こうした研究第一主義の現れとして、第二次世界大戦時には附置研究所が10を数えた時期もある。なお、1998年-2008年の論文の被引用数では日本国内で第4位（世界第64位）、2005年度の主要研究経費は約260億円で、日本国内で第2位となっている。

門戸開放

東北帝国大学創設当初、既設の帝国大学が旧制高等学校出身者へのみ入学を認めていたのに対して、東北帝国大学は旧制高等学校以外の教育機関出身者にも入学を認めた（傍系入学）。また、1913年（大正2年）には3人の女性に対して入学を許可しているが、これは帝国大学としては初めての女性に対する入学許可であった。このような経緯のもとに、現在では「門戸開放」のフレーズは、「学生・教員・職員を問わず真に実力のある者はそのバックグラウンドにかかわらず受け入れる」という東北大学の方針を一言で表すための標語となっている。また、男女雇用機会均等法の改正を受け、杜の都女性科学者ハードリング支援事業やサイエンスエンジェル制度も導入されている。現在の学部学生は、東北地方以外の出身者が過半数を占めており、旧帝国大学の中では地元以外からの入学者比率が最も高い（参照）。

実学尊重

東北大学では創設以来、社会で実用される研究が奨励されてきたことに加え、大学での研究に端を発した企業が複数設立されてきたなど、実学が大変重視されている。その伝統は、2007年の大学別特許公開件数で日本国内1位であるところにも現れており、これは、自然科学のみならず、人文科学および社会科学の学問分野においても根付いている。

東北学院大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

東北学院の三校祖、押川方義、W.E.ホーイ、D.B.シュネーダーは、東北学院の建学の精神を、宗教改革の「福音主義キリスト教」の信仰に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」の教育にあるとした。その教育は、聖書の示す神に対する畏敬の念とイエス・キリストに

ならう隣人への愛の精神を培い、文化の発展と福祉に貢献する人材の育成を目指すものである。

東北学院大学学則第1章第1条には、「東北学院大学は、キリスト教による人格教育を基礎として、広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、もって世界文化の創造と人類の福祉に寄与することを目的とする。」とある。

当大学の建学の精神や教育方針を最も的確にしたものとして、旧東北学院中学部校舎の正面入口に掲げられていた「LIFE LIGHT LOVE」という標語の原形である「LIFE, LIGHT AND LOVE FOR THE WORLD」をスクールモットーとした。「命（生命の尊さ）と光（知識・希望）と愛（隣人愛）を世界のために」という意味である。

東北文教大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

東北文教大学における「建学の精神」は、「敬・愛・信」である。「人を敬い、人を愛し、人を信ずる」ことを意味し、ひいては学生が「人に敬され、人に愛され、人に信じられる」人物になることへの願いもこめられている。

東北薬科大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

大正期から昭和初期にかけて、仙台に存在していた国立薬学教育機関が廃止されたあと、東北・北海道には薬学教育体制が存在しない時代が存在していた。東北薬科大学の前身である財団法人東北薬学専門学校（五十嵐豊吉初代理事長）は、東北地方に薬学教育機関を設立することを目的として建学された。現在でも大学の理念として「東北地方の薬学教育・研究の先導的役割」を掲げている。

東洋大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

大学の精神は「諸学の基礎は哲学にあり」という言葉である。入試ガイドではアニメキャラクターであるムーミンが登場しているが、東洋大学の広報では「哲学のイメージをもっとも具現的に示しているキャラクターがムーミンである」としている。

また、前身の哲学館は「余資なく優暇なき者」（資産や時間に余裕がない人々）に哲学を学べる場をとという趣旨で設立された。そのため、日本の大学で唯一、都心キャンパスに設置した主要学部は夜間学部を設置しており、さらに他大学が夜間学部を閉鎖する中、21世紀に入っても新規設置を続けており、教育格差の是正に貢献している。

常磐大学

理念

「自立」「創造」「真摯」を基本理念としている。

徳島文理大学

建学の精神

徳島文理大学の母体となった私立裁縫専修学校を設立した村崎サイは「女性の自立」を唱え、「自立協同」を同学校を設立する際に建学の精神とした。

獨協大学

建学の理念

獨協大学の建学の理念は「大学は学問を通じての人間形成の場である」となっている。カント哲学者である天野貞祐の唱えた物で、ドイツ教養主義による教育哲学が色濃く反映されている。天野は文部大臣時代に戦後の人心の荒廃を憂慮して道徳教育の必要性を唱えたところ、日本社会党などの野党や日教組から「反動的な修身教育の復活だ」と糾弾された。一方、獨協学園校長就任後は、国家との結びつきが強すぎた戦前とは違った新しい学校像を築こうとして今度は保守的な教員や出身者からの非難を受けた。獨協大学創立にはこうした時流に対する天野の抵抗の意味もあったとされている。開学

当時、建学理念に則って毎講義の遅刻・欠席の確認を厳格に行い、「哲学」の科目履修を必須とした。

鳥取大学

教育理念・目標等

理念

『知と実践の融合』上記の理念を実現するために「人間力はどうだ！」というキャッチフレーズのもと総合的で人格的な能力である人間力の向上を目指した教育ブランド・デザインが策定された。

目標

社会の中核となりうる教養豊かな人材の育成

地球的、人類的及び社会的課題解決への先端的研究

地域社会の産業と文化等への寄与

苫小牧駒澤大学

建学の精神

建学の精神は仏教の教義、とりわけ曹洞宗立宗の精神に則り人間形成を行うことにあり、その基本理念は「行学一如」「信誠敬愛」と明確に表現される。我が国に曹洞禅を伝えた道元禅師の教えの基本は坐禅の実践にこそある。「修証一如」、すなわち修行（「修」）とさと（「証」）は相対的ではなく切れることのない円環であり、それをもって真理に到達し得る。建学の基礎理念「行学一如」の「行」とはすなわち「実践」、「学」とは学問研究のことであり「理論」を学ぶことである。この「理論」と「実践」の融合による人間形成こそ、本学教育の基本理念に他ならない。

「行学一如」の理念は、実践的綱目として「信誠敬愛」という言葉で具体化される。「信誠敬愛」の「信」は、教えを信じ、また自らを信じること、「誠」は、その信念に基づいて誠実に努めることを意味する。また「敬」は、自分自身と他者の尊厳を明確に意識し尊重すること、「愛」は、慈愛の心を持って自己の学びを周囲へ還元していくことを意味している。

豊田工業大学

建学の精神

豊田佐吉の言葉、「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」

長岡造形大学

建学の理念

「造形を通して真の人間的豊かさを探究し、社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する」

長崎ウエスレヤン大学

教育理念

長崎ウエスレヤン大学は、教育理念として「地域と世界をつなぐ地球市民」の育成を掲げている。

長崎外国語大学

建学の精神

長崎外国語大学の母体である長崎外国語学校は、終戦の年1945年に、人類の平和と共存を願うキリスト教精神に基づいて創設された。入学案内などには建学の精神を端的に表す言葉として「真理と自由の探求」、「隣人愛」、「献身と奉仕の精神」という表現を用いている。

長崎県立大学

建学の精神

理念・目的

長崎の歴史・文化・地理的特性[2]を踏まえ、「県立の大学」として、地域経済の発展と県民の健康・生活・文化の向上を図る学術文化の中心としての役割を担うために以下のことを理念・目的としている。

1. 「人間を尊重し、平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」
2. 「長崎に根ざした新たな知の創造」
3. 「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」

育成目標とする人物像

学部・大学院共通

豊かな人間性と高い知性を備えている人物。

複雑・多様化する社会に的確に対応できる人物。

創造性豊かな人物。

学部

「経済」・「国際関係」・「情報メディア」・「看護」・「栄養」
の各分野で活躍する専門的職業人。

大学院

専門性を更に発展させ、幅広い見識と高度な専門知識を備え、上記
の各分野で活躍する高度専門職業人。

理念・目標達成のための方策[編集]

「優れた教育」

高度な専門教育と幅広い教養教育（総合教育）の質の向上。

教員・学生間の対話を推進・奨励。

少人数教育を推進。

「特色ある研究」

研究の質の向上。

長崎の特性を活かした研究プロジェクトを推進。

東アジア地域を中心とした教育研究交流の拠点の形成。

「質の高い学生サービス」

学生一人ひとりの個性と希望に応じた進路指導（キャリアカウンセ
リング）の実施。

学生のスポーツや文化活動・社会体験を積極的に支援。

アドミッション・ポリシー

大学全体

人間や自然を尊重できる人物。

好奇心を持ち、積極的に挑戦したいと考える人物。

目的意識を持ち、忍耐強く努力したいと考える人物。

長崎の歴史・文化や地域的特性に関心を持つ人物。

地域社会や国際社会に貢献したいと考える人物。

この他に学部ごと、大学院ごとにアドミッション・ポリシーを設定
している。

長野保健医療大学

建学の理念

長野保健医療大学は、学校法人の名前の由来でもある「四徳」(知恵・勇気・節制・正義)の精神を礎とした教育理念をもって「仁心妙術」を育む教育を実践することを目標としている。

名古屋大学

学術憲章

創立時に「建学の精神」などは明確に定められなかったものの、2000年に名古屋大学の基本理念の概要を示す『名古屋大学学術憲章』が定められた。この憲章において、自発性・創造性・先進性・国際性などの重視が示されており、「勇気ある知識人を育てる」ことが目標に掲げられている。なお、「勇気ある知識人」は国立大学法人名古屋大学によって商標登録（登録商標日本第4967427号）されている。

奈良学園大学

建学の精神

実践力の有る有能な人材を教育し養成、地域社会・社会全体の発達と発展に貢献する。

奈良女子大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

「女子の最高教育機関として、広く知識を授けるとともに、専門の学術文化を教授、研究し、その能力を展開させるとともに、学術の理論及び応用を教授、研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与すること（奈良女子大学学則）」また、2000年（平成12年）11月「4つの基本理念」を定め、社会における女性の知的自立と知的展開能力の獲得を目指している。

南山大学

教育理念

「カトリック世界観に基づいた学校教育」を理念として、『人間の尊厳のために』（ラテン語でHominis Dignitati）を教育のモットー

としている。

新潟大学

理念・目標

「高志（こし）の大地に育まれた敬虔質実の伝統と世界に開かれた海港都市の進取の精神に基づいて、自律と創生を全学の理念とし、教育と研究を通じて地域や世界の着実な発展に貢献することを全学の目的とする。」

新潟工科大学

建学の精神

「ものづくりの視点を重視した工学教育を通じて、未知の分野に果敢に挑戦する創造性豊かな人材を育成する。」

新潟国際情報大学

建学の理念と目的

日本文化と異文化との違いを理解し、国や地域を越えて情報文化に貢献できる人材を育成する

情報社会を先導し、国・地域・人間の文化を尊重しつつ、国や地域を越えて人類の福祉向上に貢献する

日本文化の理解の上にたち、国際的視野のもと情報文化の発展に貢献できる有為の人材たらしめる意欲あふれる青年を教育し、健全な心身を持つ、個性豊かな人間形成に資することを使命としている。

新潟薬科大学

理念

「生命の尊厳に基づき、薬学及び生命科学の教育研究を通じて、人類の教育の増進と環境の保全に貢献する高い専門性と豊かな人間性を有する有無な人材を育成すると共に、社会の進歩と文化の高揚に有益な研究成果の創出」を理念とし、近年では「生命と健康を見つめる生命科学系総合大学」として、教育・研究・社会貢献を推進している。

西九州大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

建学の精神

大学が設立された際、永原マツヨにより「建学の精神」が定められた。現在でも、西九州大学学則第1条に「建学の精神」と同様の文言が規定されている。

基本構想

「建学の精神」に基づき、3ヶ条の「基本構想」が制定されている。この基本構想では、主として人材育成に関する大学の理念を示したものである。

二松學舎大学

建学の精神（舎訓）

二松學舎にある『育英』の精神は、西洋文化の摂取を汲々としている時節を憂えた三島が、東洋文化を学ぶことこそわが国本来の姿を知りえるとして『己ヲ修メ人ヲ治メ一世ニ有用ナル人物ヲ養成スル』ことで東洋学の確立と新時代を担う国家有為の人材の育成を目指したことにある。

日本大学

目的及び使命

日本大学では他大学の理念に該当する学則として以下に「日本大学の目的および使命」というものが1949年に定められた。また、2007年6月1日に教育理念として自主創造を選定した。

日本大学は 日本精神にもとづき
道統をたつとび 憲章にしたがい
自主創造の気風をやしない
文化の進展をはかり
世界平和と人類の福祉とに
寄与することを目的とする

日本大学は 広く知識を世界にもとめて
深遠な学術を研究し
心身ともに健全な文化人を
育成することを使命とする
学風および特色
建学の起源

当時、明治政府は欧米の列強と条約改正交渉を進めるために近代法の整備を急いでいた。山田顕義は司法省に奉職した後、憲法・民法・商法などの編纂に携わり、初代の司法大臣に就任。やがて大日本帝国憲法が整備され、欧米諸国の法律だけではなく、日本の法律を教える学校の必要性が高まり、山田は1889年10月4日に日本の歴史・文化・伝統に立脚した日本の法律を学ぶ、日本法律学校国法科（法学部の前身）を設立した。

日本医科大学

建学の精神

克己殉公

教育理念

愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成

日本工業大学

建学の精神（理念）

建学の精神と理念は、教室・実習室やホールなど学内各所に掲示され訪問者に周知を図る。学園創立100周年を契機に、「建学の精神」を要約した「日本工業大学の理念（下記においては太文字の部分）」を新たに設定し、二つを合わせて「日本工業大学綱領」として定めた。

1. 工学・技術の深化と普及

真理の探究に努めるとともに、工学理論を現場の技術に直結しうる能力をもつ高級科学技術者を育成する。

2. 技術教育の理想追及と実践

実習、製図など工業高等学校卒業程度の技術的能力を備えた人材を集め、それら知識の延長においてさらに高度の技術教育を行う。

3. 実践的技術創造人材の育成

世界各国の先進技術の摂取、発展途上国への技術伝播を行うとともにわが国工業技術の高度化に資しうる有為な人材を育成する。

4. 国際交流・産学連携の推進

産学協同の理念に基づき、現実社会との連携を密にし、その発展に寄与する。

5. 環境・共生社会への貢献

単に技術教育に偏することなく、広い世界観と堅実な思想をもち、建設的で実践的な社会人を育成する。

教育目標[編集]

1. 工学理論を積極的に現実社会に活用しうる創造的技術能力を持った人材を育成する。
2. 科学技術を愛し、その実体験豊富な人材に対し、その経験を生かした技術教育を行い、高度な技術能力を持った人材を育成する。
3. 広く世界の人々と交流し相互理解を深め、工学技術を通じて地球共生社会に貢献しうる人材を育成する。
4. 産業社会と工学教育の連携を密にし、広い実務的能力を持った実践的な人材を育成する。
5. 豊かな工学知識と広い教養を修め、真理を愛し健全な思想を持つ建設的な社会人を育成する。

日本獣医生命科学大学

教育理念・学是

日本獣医生命科学大学は教育理念として「愛と科学の心を有する質の高い獣医師と専門職及び研究者の育成」を掲げている。

また学是として「敬讓相和」という言葉を掲げ、意味は「謙讓と協調、慈愛と人倫を育む科学の創生を説いた箴言である」と解説している。

日本女子大学

建学の精神（理念）

『女子教育』において「女子を人として教育すること」、「女子を婦人として教育すること」、「女子を国民として教育すること」の三方面から女子高等教育の方針を述べ、建学の精神となっている。教育の特色は建学の精神を踏まえ、「人格教育」と「社会的人格の養成」にあり、晩年教育綱領として示された「信念徹底」、「自発創生」、「共同奉仕」にその理念を見ることができる。「信念徹底」は人の道の根本原理、「自発創生」は個人の創造性や主体性を育てる個性的な原理、「共同奉仕」は他者との共生を図る社会的な

原理として位置付けている。（『わたしの大学』日本女子大学より引用）

日本体育大学

建学の精神

建学の精神に創設者日高藤吉郎による「全国民が強健な体力を保持しなければ、国家の発展は望めない。」との信念を持つに至り「體育富強之基」（たいいくふきょうのもとい）を掲げている。

国民体育の振興、真に豊かな国家・社会を実現するため、体育・スポーツの普及・発展を積極的に推進し、健全な心身を兼ね備えた全人格的な人間を育成することを建学の理念としている。そのような校風は、「質実剛健・団結和協」「知徳兼修・体育奉公」と校歌の詞にも謳われている。校歌は、日本を代表する作曲家呉泰次郎（ごうたいじろう）が作曲し、国文学者の近藤忠義が作詞した。現在の校歌は、知徳兼修・体育奉公の2番・4番は割愛され、1番・3番を1・2番として歌われている。

日体スピリット（日体魂）「チャンス（Chance）の像」（1954年-昭和29年建像）の云われ、世田谷深沢キャンパス正面左側に競技者の銅像がある。ちょうどラグーマンが前方の体育館にパスをしようとしているシーンを表現したもののようである。この像はチャンスと命名（命名者は初代学長栗本義彦）されている。「ポイントゲッターになるよりも、チャンスメーカーになれ」、「トライゲッターであるよりも、チャンスメーカーたれ」という言葉はラグーマンのためのキャッチフレーズだが、ラグビー以外のスポーツウーマン・スポーツマン一般（ラグビー部員以外一般学生）生にも当てはめた標語を通して、日体大が目指そうとしている教育理念を表明しようとしたものである。真のチャンスメーカーに徹する生き方こそが日体スピリット（日体魂）である。※大学案内要綱一部抜粋、元日本体育会総裁閑院宮載仁親王殿下直筆の建学の精神「體育富強之基」の額と肖像画が本部世田谷深沢キャンパスに掲げられている。

日本福祉大学

教育標語

万人の福祉のために、真実と慈愛と献身を

日本文化大学

建学精神

初代学長が学生が学ぶべき精神的規範として定めたものである。

恩愛禮義

父母の慈愛や人々のまごころの恩を暖かく受けとめて礼と義とを尊ぶ。

清明和敬

清く明るくさわやかな心を養い、和と敬の心を保つ。

重厚中正

重みと厚みのある学問を修め、正しい道を明らかにする。

祖風継承

祖先から受け継いだ文化伝統を守り、更に発展をはかる。

日本文理大学

教育理念

教育理念は「産学官民の共同（協働）」。

日本薬科大学

建学の精神

生命にとって、切っても切りはなせない存在となりつつある「薬学」を通し、「人類の福祉」「学術の深化」「東西の融和」に貢献すること。都築総合学園創設者の言葉である「個性をのぼし、自信をつけさせ、社会に送り出したい。」に示される『個性の伸展による人生練磨』を建学の精神としている[2]。

人間総合科学大学

建学の精神

建学の精神は、「こころ・からだ・文化から人間を総合的に理解する」である。

人間科学部人間科学科 - 生涯を通じて学ぶ教養育成（人間理解のための教養教育）

人間科学部健康栄養学科 - 生活の質向上の貢献する管理栄養士の養成（総合的な人間理解に基づく健康・栄養教育）

大学院人間総合科学研究科 健康栄養科学専攻（修士課程） - 健康維持・増進に貢献する実践的な栄養・食の専門家の育成（栄養・食の

心身の健康メカニズムの関係を追及)

大学院人間総合科学研究科 心身健康科学専攻 (修士課程) - 心身健康の研究者・指導者の養成 (心身健康に関わる専門的学識の教授と研究の遂行)

大学院人間総合科学研究科 心身健康科学専攻 (博士課程) - 心身相関をキーコンセプトとする高度な研究遂行能力の養成 (心身相関の学識の深化と自律的な研究の遂行)

阪南大学

建学の精神

「知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、意欲と自主性に満ち、総合的な分析・判断能力をもって国際化・情報化時代に活躍できる人間性豊かな人材を育成すること」

ビジネス・ブレイクスルー大学

建学の精神

時代背景として、アジアを中心とする新興国の市場規模が拡大する一方で、日本は人口の大縮減時代に入り、その経済規模も縮小していくことが見込まれている。これからのビジネスシーンで生きていくには、世界の誰とでもコミュニケーションが取れて、どこでも活躍できる人材になることが大切である。「グローバルリーダー」

「パスファインダー (先駆者、開拓者)」になるための学びの場を提供することを、以下のようにビジネス・ブレイクスルー大学の精神としている。

【教育上の理念 (建学の精神)】

「ビジネス・ブレイクスルー大学は、知的創造を礎に、国際的視野と開拓者精神を持ち、先駆的指導者たらん人格を涵養し、世界社会に貢献するを以って建学の精神とする」

一橋大学

建学の精神 (校訓・理念・学是)

沿革から、産業界の指導者を育成するという建学理念を持つ。19世紀イギリスの論客トーマス・カーライルの著作『過去と現在』

("Past and present") から採られた言葉「キャプテンズ・オブ・インダストリー (Captains of Industry)」という言葉は一橋大学における事

実上の校是となっている。

姫路獨協大学

建学の理念

姫路獨協大学の建学の理念は「大学は学問を通じての人間形成の場である」となっている。

兵庫医科大学

建学の精神

社会の福祉への奉仕

人間への深い愛

人間への幅の広い科学的理解

兵庫医療大学

建学の精神

社会の福祉への奉仕

人間への深い愛

人間への幅の広い科学的理解

教育目標

幅広い教養と心豊かな人格の育成

関連分野とのボーダレスな教育環境のもと、専門性の高い知識と技術の修得

優れたコミュニケーション能力を基礎とした、チーム医療・地域医療を担える資質の育成

次世代の医療科学を担う創造性と国際性の涵養

弘前大学

理念・目標

理念

「弘前大学は、教育基本法 の精神 にのっとり、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、人類文化に貢献しうる教養識見を備えた人格者の育成をもって目的とする。」

目標

教育目標

弘前大学は、国内外の各領域でのリーダーとなり得る高度専門職業人の育成に努める。特に人間性及び社会性を身につけるための教養教育と、社会の変化に対応できる能力を身につけるための専門基礎とに重点を置いた教育を、コア・カリキュラムとして設定し実施する。この中で、文系・理系共に、地域の特性としてのエネルギー、環境及び食に関する教育を行う。

研究目標

世界の今日的課題であり、かつ地域の特性であるエネルギー、地球温暖化・環境及び食に関わる諸課題を中心とし、国際的レベルの研究、先見性ある基礎的研究及び地域の活性化を推進する研究を展開する。

社会貢献

被ばく医療を含む地域医療、小・中・高生理科離れ対策事業、地域文化の継承・発展事業、及びコラボ弘大（産学官連携拠点）を中心とした社会連携事業を展開し、人口過疎化及び少子・高齢化が進み、かつ産業基盤の脆弱な地域の活性化に寄与する。

広島大学

教育理念・目標等

建学の精神（1949年制定）

自由で平和な一つの大学

理念5原則（1995年制定）

平和を希求する精神

新たなる知の創造

豊かな人間性を培う教育

地域社会・国際社会との共存

絶えざる自己変革

到達目標（2001年制定）

世界トップレベルの特色ある総合研究大学

キャッチフレーズ（2008年改定）

『学問は、最高の遊びである。』

広島工業大学

建学の精神

学祖・鶴虎太郎の遺訓「教育は愛なり」を建学の精神としている。同じく鶴虎太郎を学祖とする広島国際学院大学もこれを建学の精神とする。教育方針は「常に神と共に歩み社会に奉仕する」。学内に日本基督教団広島流川教会のヒロシマ・ピースセンター事務局を設置している。

広島修道大学

建学の精神

前身の修道短期大学が地元財界の要請（修道大学設立期成同盟会）のもとに設立された経緯から、四年制大学に改組後もその期待に応えていくため、以下の3つを建学の精神として掲げ、地域社会の進展を目指している。

地域社会の発展に貢献する人材の育成

地域社会と連携した人づくり

地域社会に開かれた大学づくり

そしてこの目的を達成するため、次のような教育目標を定めている。

地球的視野を持つ人材の養成

個性的、自律的な人間の育成

広島女学院大学

校句

「CUM DEO LABORAMUS（我らは神と共に働く者なり）」（新約聖書、コリントの信徒への手紙一 第3章第9節）

広島都市学園大学

「心技一体」を建学の精神とし、知識・技能とともに博愛精神や人間愛に満ちた人材を育成することを目標としている。

プール学院大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

プール学院大学における建学の精神は「キリスト教による円満な人間形成」となっている。

フェリス女学院大学

モットーは、"For Others"。「他者のために」という意味で、新約聖書のフィリピの信徒への手紙中、「Do not merely look out for your own personal interests, but also for the interests of others.」に由来する。

福井県立大学

基本理念

「魅力ある大学」「個性ある大学」「開かれた大学」の3つを基本理念としている。

福岡大学

建学の精神

「思想堅実」「穏健中正」「質実剛健」「積極進取」
教育研究の理念として「人間教育」と「人材教育」の共存・「学部教育」と「総合教育」の共存・「地域性」と「国際性」の共存を掲げる。

福島大学

理念

大学運営の基本原則

以下を大学運営の理念として掲げている。

自由・自治・自立の精神の尊重

教育重視の人材育成大学

文理融合の教育・研究の推進

グローバルに考え地域とともに歩む

福山平成大学

建学の精神

建学の精神として「御幸五訓」が定められている。

○御幸五訓

- 一、真理を求め、道理の実践を志向する。
- 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
- 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
- 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育くむ。
- 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

藤女子大学

建学の精神（校訓・理念）

藤学園の創立者であるカトリック札幌教区初代教区長ヴェンセスラウス・キノルド司教の「北海道の未来は女子教育にある」との意思を受け継ぎ、キリスト教的世界観や人間観を土台として、女性の全人的高等教育を通して、広く人類社会に対する愛と奉仕に生きる高い知性と豊かな人間性を備えた女性の育成を使命としている。校名の「藤」は、校訓の謙遜、忠実、潔白の徳目を象徴したものである。

佛教大学

建学の理念

建学の理念は「仏教精神」となっている。

文教大学

建学の精神

文教大学の建学の精神は「人間愛」である。

別府大学

校訓 - 真理はわれらを自由にする

法政大学

理念・目的

自由な学風と進取の気象

建学以来「自由な学風と進取の気象」を校風としている。「自由と進歩」は1880年の「東京法学社開校ノ趣旨」に述べられており、「進取の気象」は法政大学校歌に謳われている。また、戦後これらの伝統にヒューマンイズムの精神を加味した3つの指針「独立自由な人格の形成」、「学問を通じたヒューマニティの昂揚」、「日本人の社会生活の向上に寄与する人材の育成」を定めている。その後、「開かれた大学、開かれた精神」や「自立型人材の育成」を基本理念としながら、大学運営を行っている。そしてこれまでのミッション・ビジョンを継承した上で、次の理念を掲げている[7]。

“

1. 本学の使命は、建学以来培われてきた「自由と進歩」の精神を

もって何事にも絶えず挑戦し、新しい伝統を創造し続けることである。

2. 本学の使命は、激動する21世紀の難局を打開できる「自立的で人間力豊かなリーダーの育成と時代の最先端に行く高度な研究」を行うことである。

3. 本学の使命は、教育と研究を社会に還元することを通じて、「持続可能な地球社会の構築」に貢献することである。

北陸大学

建学の精神

「自然を愛し、生命を尊び、真理を究める人間の形成」

金沢が加賀前田藩の時代より医学・薬学の研鑽が深いことから、初代学長三浦孝次を中心に、総合大学を目指す第一歩として薬学部を設置し、薬学教育を始めた。昭和40年代の日本は戦後から蘇ったものの、深刻な公害・薬害が発生し大きな社会問題となっていた。そのため、薬学教育は従来の西洋医学中心から、今後は東洋医薬学をより積極的に取り入れるべきとの考えで、この建学の精神が生まれた。

理念

「グローバルアイ」

北陸大学が開学して10年を経たころから、日本の国際化が活発となったことから、第二の学部として、昭和62(1987)年に外国語学部を設置した。これを契機として、今後は眼を大きく見開き、海外、特に中国に向けねばならないとの考えから、この簡潔な言葉をもうひとつの理念とした。たとえ国家間の関係がどうであれ、中国を正しく理解する日本人と、日本を正しく理解する中国人を、一人でも多く育てるのが使命であるとの信念となっている。

北陸学院大学

学是・教育理想[編集]

北陸学院大学の学是は「**Realize Your Mission**」となっている。

教育理想は以下のとおりである。

1. 神を畏れ、国を想い、人を愛する (We believe in God, appreciate

our country, and love our neighbors.)

2. 生かされている自分を活かす (We seek to use our God given gifts and talents.)

3. アタマをきたえ、カラダをつよくし、ココロをみがく (We seek to develop our mind, body, and spirit.)

北陸先端科学技術大学院大学

教学理念

世界最高水準の豊かな学問的環境を創出し、その中で次代の科学技術創造の指導的役割を担う人材を組織的に育成することによって、世界的に最高水準の高等教育研究機関として文明の発展に貢献すること。

北海道大学

建学理念、学風および特色

フロンティア精神、実学の重視、全人教育、国際性の涵養などが建学理念であり、現在も基本理念として掲げられている。

札幌農学校初代教頭であるウィリアム・スミス・クラーク（マサチューセッツ農科大学前学長）が、米国帰国にあたり札幌近くの島松（恵庭市）で馬上から叫んだという「Boys, be ambitious.」（少年よ、大志を抱け）は、現在でも北海道大学のモットーとして受け継がれている。クラークは、札幌農学校の開校式において、「lofty ambition」（高邁なる大志）との言葉を発しており、開校及び帰国に際していずれも大志との語を使っていることから、その信念が一貫していたことが分かる。

また、クラークが説いたキリスト教精神により、官立学校にもかかわらず学生の間で「イエスを信ずる者の誓約」が行われ、内村鑑三などのクリスチャンを生んだ（札幌バンドを参照）。キリスト教に関しては後に衰退していくが、伊藤一隆や内村鑑三らが引き継いでいくこととなった。

このような札幌農学校の精神が、同大の基本理念に引き継がれている。

男女共同参画社会基本法に基づくポジティブ・アクションに取り組んでおり、全研究者の中の女性研究者比率が2020年までに20%にな

るよう努めるとの数值目標を掲げ推進している。北東アジア地域との連携を重視しており、大韓民国・台湾・中華人民共和国などの大学とも相互協定を結んでいることだけではなく、定期的に青年海外協力隊 (JICA) へも隊員を送り出している。これは、同大学の建学の精神にも歌われている、国際性豊かな若者を育成することを重要視しているためである。

北海道情報大学

建学理念

「情報化社会の新しい大学と学問の創造」が建学理念。

北海道文教大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

本学園の設立者である鶴岡トシは「清く正しく雄々しく進め」という学訓を残した。「清く」とは真理を探究する明哲な頭脳であり、「正しく」とは言ったことは必ず守る表裏のない誠実な精神を指し、「雄々しく進め」という言葉には失敗を恐れないチャレンジ精神の称揚が込められている。

松本歯科大学

建学の精神

有能な歯科医師の育成を目指し、佐久間象山、福澤諭吉の学訓や国主的精神に立脚する「建学の理念」を具現化するため創立された。

松山大学

校訓「三実」（校訓・理念・学是）

教育方針

松山大学では「教育方針」を制定しており、その中で大学の目的や使命を明確化している。科学の総合的かつ専門的な研究と教育を目的として掲げ、人材養成を通じて社会の発展を図ることを使命としている。

教育理念

建学の精神である三実主義、すなわち真実・忠実・実用の精神を伝

統的な教育理念としている。

三重大学 理念

三重大学は、「人類福祉の増進」「自然の中での人類の共生」「地域社会の発展」に貢献できる「人材の育成と研究の創成」を理念として掲げている。

三重県立看護大学 建学の精神

「ヒューマンケアの実現をになう人材を育成します」、「研究成果は、地域社会に還元していきます」などを大学のめざすものと称している。

身延山大学 建学の精神

日蓮聖人の立正安国論の精神に則り、健全なる社会人として、広い視野に立った専門教育を施し、学術の理論及び応用を教授して、社会のために身を以て尽くすことのできる人間の養成を目的とする。

宮城学院女子大学 建学の精神

宮城学院では「福音主義キリスト教の精神に基づいて学校教育を行い、神を畏れ敬い、自由かつ謙虚に真理を探究し、隣人愛に立ってすべての人の人格を尊重し、人類の福祉と世界の平和に貢献する女性を育成すること」を建学の精神として創立以来守っている。また、建学の精神を受けて、「神を畏れ、隣人を愛する。」をスクール・モットーとしている。

武蔵大学

建学の理念と目標

武蔵大学は三理念をもとに、21世紀の新たな社会において大学に求められる知の創造、継承と実践を目指し、3つの目標を定めた。伝統の少人数教育を一層強化し、教員との密接なコミュニケーションのなかで、これからの社会を支え、発展させ得る「自立した活力あ

る人材」の育成を目指している。

建学の理念

東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物

世界に雄飛するにたえる人物

自ら調べ自ら考える力がある人物

目標

[自立] 自ら調べ自ら考える

[対話] 心を開いて対話する

[実践] 世界に思いをめぐらし、身近な場所で実践する

室蘭工業大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

「創造的な科学技術で夢をかたちに」という教育目標を掲げる。産業都市室蘭の環境条件、立地条件と伝統を活かし、教育と研究の両面で地域の特性に多くを学ぶことを理念として「地域社会、国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献する」ことを目的としている。

明海大学

建学の精神

社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす

明治大学

理念

創立時からの伝統によって確立された建学の精神「権利自由、独立自治」に基づき、自由と自治の精神を養うことを理念とし、

「知の創造と人材の育成を通し、自由で平和、豊かな社会を実現する」ことを大学の使命としている。

また、これからの21世紀世界を見据えたコンセプト「世界へー『個』を強め、世界をつなぎ、未来へー」とともに明治のスピリッツでもある「前へ！」[35][36]をスローガンとして掲げ、“国

際社会を牽引する「世界に開かれた大学」を目指す”としている。
大学の公式パンフレット等では「個を強くする都心型大学」を
キャッチフレーズとして使用することも多い。

明治学院大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

建学の精神として「キリスト教主義教育」を掲げ、キリスト教による人格教育を実践している。

また、教育の理念として「Do for Others（他者への貢献）」を掲げている。これは、新約聖書の“Do for others what you want them to do for you.”という部分から引用されたもので、創設者であるヘボンの信念をよく表す言葉とされている。

名城大学

立学の精神

「穏健中正で実行力に富み、国家、社会の信頼に値する人材を育成する」

目白大学

建学の精神

学園創立者、佐藤重遠の示した『主・師・親』。『主』は社会に対する貢献を、『師』は師とともにひたむきに学ぶ姿勢を、『親』は家族をはじめ自分を支えてくれる人々への感謝の心を表す。

教育研究の理念として（1）個性的な自己開発と主体的・自律的な自己確立（2）真理の探究と創造性（3）ヒューマニズムによる平和と福祉の実現、の3点を掲げている。

ものづくり大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

基本理念は、以下の6つである。

ものづくりに直結する実技・実務教育の重視

技能と科学・技術・経済・芸術・環境とを連結する教育・研究の重

視

時代と社会からの要請に適合する教育・研究の重視

自発性・独創性・協調性をもった人間性豊かな教育の重視

ものづくり現場での統率力や起業力を養うマネジメント教育の重視

技能・科学技術・社会経済のグローバル化に対応できる国際性の重視

桃山学院大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

開学以来、「世界の市民」の養成（英語: Fostering "Citizens of the World"）を建学の精神に掲げている。桃山学院大学が定義する「世界市民」は、「キリスト教精神に基づいて人格を陶冶し、世界の市民として広く国際的に活躍し得る人材」である。

山形大学

建学の精神 - 大学の理念・使命

「地域に根ざし、世界を目指す」をスローガンに、「自然と人間の共生」をテーマに掲げ、以上の理念のもとに、山形大学の使命として以下の五点を掲げている。

学生教育を中心とする大学創り

豊かな人間性と高い専門性の育成

「知」の創造

地域及び国際社会との連携

不断の自己改革

山形県立米沢栄養大学

建学の精神

アドミッション・ポリシー

山形県立米沢栄養大学のアドミッション・ポリシーは以下の通り。

1. 人とのかかわりを大切にできる人
2. 人間、健康、栄養そして食への関心が持てる人
3. 必要な基礎学力に加え、論理的な思考能力を有する人
4. 本学で学んだことを生かし、地域と社会に貢献したいと考えている人

る人

教育の理念・目的

教育研究上の理念として「豊かな人間性と、幅広く深い教養と知識のうえに、栄養に関する高度な専門知識と専門技術を身に付けた国際的な視野を有する人材を育成し、教育と研究の成果に基づき地域と社会に貢献することにより、県民の健康で豊かな暮らしの実現に寄与する」ことを掲げ、「人材の養成」と「地域と社会への貢献」を教育研究上の目的に据えている。

山口大学

山口大学憲章

2007年（平成19年）2月15日に制定された「山口大学憲章」では、広中平祐学長（1996年～2002年）によって提唱された「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」の創造、ともに力を合わせ、ともに育みあい、ともに喜びを分かち合う「共同・共育・共有精神の涵養」、他者への配慮と自らを律する倫理観のもとで、あらゆる偏見と差別を排する「公正・平等・友愛の尊重」、の3つが基本理念として掲げられた。特に、「共同・共育・共有の精神」は「山大スピリット」と名づけられている。

基本理念

1. 「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」の創造
2. 共同・共育・共有精神の涵養
3. 公正・平等・友愛の尊重

教育の目標

1. 専門性と社会性の育成
2. 自己啓発・自己研鑽・自己管理の徹底
3. 知識社会に答える能力の醸成

研究の目標

1. 先進的な研究を社会に還元
2. 学際的な研究体制の構築
3. 研究活動の透明性と説明責任の順守

私たちの責務

1. 新たな価値の創出
2. 社会が抱える問題解決への寄与

3. 地域社会の発展と国際社会への貢献

山口東京理科大学

建学の精神

「理学の普及をもって国運発展の基礎となす」と掲げる東京理科大学の1881年建学の精神を継承し、「教育」「研究」「地域貢献」を理念として構成されている。この基本理念が規範となり学部学科の使命・目的が定められ、その実現に向けた学士課程が設置されている。

大和大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

スローガンは「大志を、まとえ。」

初代学長は田野瀬良太郎（自由民主党所属元衆議院議員）は、「東の早慶、西の大和“とまで言われるような『日本を代表する大学』へと成長させていくことです。」と公式ウェブサイトで述べている他、「東大・京大に並び立つような、日本を代表する一大総合大学」を目標としている。大学の名称も、日本を象徴する「大和」から由来している。

山梨英和大学

建学の精神

甲府の地にもたらされたキリスト教精神を基盤に1889年に開設された山梨英和女学校を母体として、2002年に四年制大学として開学した。キリスト教信仰に基づく「隣人愛」をモットーとする人間形成の教育を理念に掲げ、国際性豊かな大学を目指している。このことは、国籍や民族のいかんにかかわらず、『他者ととともに生きる』こと、そして『他者ととともに在る』ことを大学存在の基本とするもので、このような精神を身に付けた学生を社会に送り出すことを大学の使命と位置づけている。

山梨英和大学を設置する学校法人山梨英和学院は、『敬神・愛人・自修』を校訓として掲げており、具体的には次のようなことを意味している。

敬神：一人ひとり、一つひとつがすべて神により与えられた命であることを心に留め、傲慢になることなく謙虚に生きること。

愛人：他者への愛、他者からの愛に気付き、その愛に応え、愛に生きること。

自修：奉仕することの尊さとその術を知り、自らを高め、成長させること。

山梨学院大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

山梨学院大学の建学の精神（教育理念）は「本学は、徳を樹つることを理想とする。」などからなる建学理想を基に、「本学は、日本文化への深い理解と広い国際的視野をもって社会に貢献する人間の育成を目指し、豊かな教養と創造力を備えた人格の形成を図る」となっている。

横浜創英大学

建学の精神

「考えて行動のできる人」

横浜美術大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

横浜美術短期大学における建学の精神は「豊かな人間性の培養」となっている。

横浜薬科大学

建学の精神

「個性の伸展による人生練磨」のもとに、より豊かに、より高く、創造的に自己を完成させることを目指した生き方を推進する人材を育成する。また人の苦しみが分かる「惻隠の心」をもち、人間性、倫理観ならびに国際感覚を兼ね備えた医療人を世に送り出す。

立教大学

建学の精神

立教大学は自らを「自由の学府」と呼び、建学の精神を端的に表す言葉として各所で使用している。モットーは“Pro Deo et Patria”。（ラテン語で、「神と国のために」。ここで言う「国」とは故郷や祖国といった意味である）。

立正大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

立正大学は立正の精神に学ぶことを建学の理念とする。また立正精神は次の三つの誓いに現されている。

真実を求め至誠を捧げよう

正義を尊び邪悪を除こう

和平を願い人類に尽そう

名称は日蓮の「立正安国論」に由来する。日蓮が仏教学者として社会に貢献する生き方を実践できたのは、日本の柱・日本の眼目・日本の大船になるという若き日の誓願に基づく「三つの誓い」を立てたためであるということが、流罪地の佐渡で著した「開目抄」に表現されているとして、第16代学長の石橋湛山（後の第55代内閣総理大臣）が、これを現代風に言い換えたものを建学の精神としている。また建学の精神に基づき「モラリスト×エキスパートを育む」をブランドビジョンとして掲げており、この立正精神を体得し、時代に適応した知識と技術を修め、人類社会に寄与することを目標としている。

立命館大学

建学の精神

建学の精神は「自由と清新」である。教学理念は「平和と民主主義」である。

立命館アジア太平洋大学

建学の精神は『自由と清新』。基本理念に「自由・平和・ヒューマニズム」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」を掲げる。

タグラインの「Shape Your World」は、約80を超える国・地域からAPUに集まる学生が「自身・世界を創造する姿」のイメージを明示するものとして2008年に制定された。

琉球大学

建学の理念

「自由と平等・寛容と平和」・・・1950年創設の翌年（1951年）、第16代アメリカ合衆国大統領エイブラハム・リンカーンの誕生日を選んで2月12日開学記念式典を挙行了。リンカーンにあやかり、琉球大学は戦後の平和な社会建設の礎として「自由と平等・寛容と平和」の理想をかかげて建学の理念とした（より）。

龍谷大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする

ブランドスローガン

2012年、「You,Unlimited」が大学のブランドスローガンとして制定された。

流通科学大学

建学の理念

キャンパス内部

流通を科学的に研究教育することを通じて、世界の平和に貢献し、真に豊かな社会の実現に貢献できる人材を育成する

ルーテル学院大学

建学の精神

「キリストの心を心とする」

ミッション（使命）

「一人ひとりを大切にせる教育」を通じて「キリストの心を心として神と世に仕える」人材を育成する

和歌山県立医科大学

目標

和歌山県立医科大学は、医学及び保健看護学に関する学術の中心として、基礎的、総合的な知識と高度で専門的な学術を教授研究し、豊かな人間性と高邁な倫理観に富む資質の高い人材の育成を図り、地域医療の充実などの県民の期待に応えることによって、地域の発展に貢献し、人類の健康福祉の向上に寄与する。

基本方針

1. 高等教育及び学術研究の水準の向上に資する。
2. 高度で専門的かつ総合的な能力のある人材の育成を行う。
3. 学生の修学環境の充実を図る。
4. 高度で先進的な医療を提供する。
5. 地域の保健医療の発展に寄与する活動を行う。
6. 地域に生涯学習の機会を提供する。
7. 地域社会との連携及び産学官の連携を行う。
8. 人類の健康福祉の向上に寄与するための活動を行う。

和光大学

建学の精神

～小さな実験大学～

小さな実験大学とは、和光大学初代学長の梅根悟が言った言葉である。梅根は、その著書「小さな実験大学」で開学にあたり、これだけ数ある私立大学のなかに、もうひとつ大学を作るからには、小さくてもいいからダイヤモンドのような本物の光を放つ大学を作りたい、和光大学は一人の偉大な創立者を崇拝する大学でも、一つの教団の伝道機関としてのミッションスクール型大学でもなく、また営利大学型の大学でもない。ヨーロッパの中世大学がその始源において示したような学者教師集団（ユニヴェルシタス・マギストロールム）としての理念を活かした大学、ユニークな個性と主張をもった私立学校、それが和光大学の姿であると述べている[1][2]。

早稲田大学

建学の精神

「学問の独立」「学問の活用」「模範国民の造就」を理念とし、教旨が定められている。前身となる東京専門学校の創立30周年を記念し、1913年（大正2年）に制定された。

早稲田大学教旨

早稲田大学は学問の独立を全うし、学問の活用を効し、模範国民を造就するを以て建学の本旨と為す。

早稲田大学は学問の独立を本旨と為すを以て、之が自由討究を主とし、常に独創の研鑽に力め、以て世界の学問に裨補せん事を期す。

早稲田大学は学問の活用を本旨と為すを以て、学理を学理として研究すると共に、之を実際に応用するの道を講じ、以て時世の進運に資せん事を期す。

早稲田大学は模範国民の造就を本旨と為すを以て、個性を尊重し、身家を発達し、国家社会を利済し、併せて広く世界に活動す可き人格を養成せん事を期す。

稚内北星学園大学

建学の精神（校訓・理念・学是）

「地域社会に貢献し、キリスト教精神の根底にある人間の自由と尊厳を重んじ、平和を愛する人材を育成すること」（学則第一条）

クリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンス
(CC-BY-SA)